

入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名		橋本榎原地内排水路改良工事その2	
	工 事 場 所		米子市榎原地内	工期 契 約 日 から 令和7年3月28日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		都市整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和6年8月27日 午前10時0分 本庁舎202会議室 開札	
契 約 保 証 に 関 する 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限り		
部 分 払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する 注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3（ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。）以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。 11. 入札回数は、1回とする。			
そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する 注 意 事 項	1. 工事設計図書 別紙のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格 ¥45,161,600				
最低制限価格	{土木工事（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費×9/10＋一般管理費×5.5/10）＋ゲート設置工（直接製作費×9/10＋直接工事費＋据付間接費＋間接労務費＋設計技術費＋共通仮設費＋現場管理費＋工場管理費×9/10＋一般管理費×5.5/10）}×1.1			

橋本榎原地内排水路改良工事その2における最低制限価格算出式は、

工事費内訳において

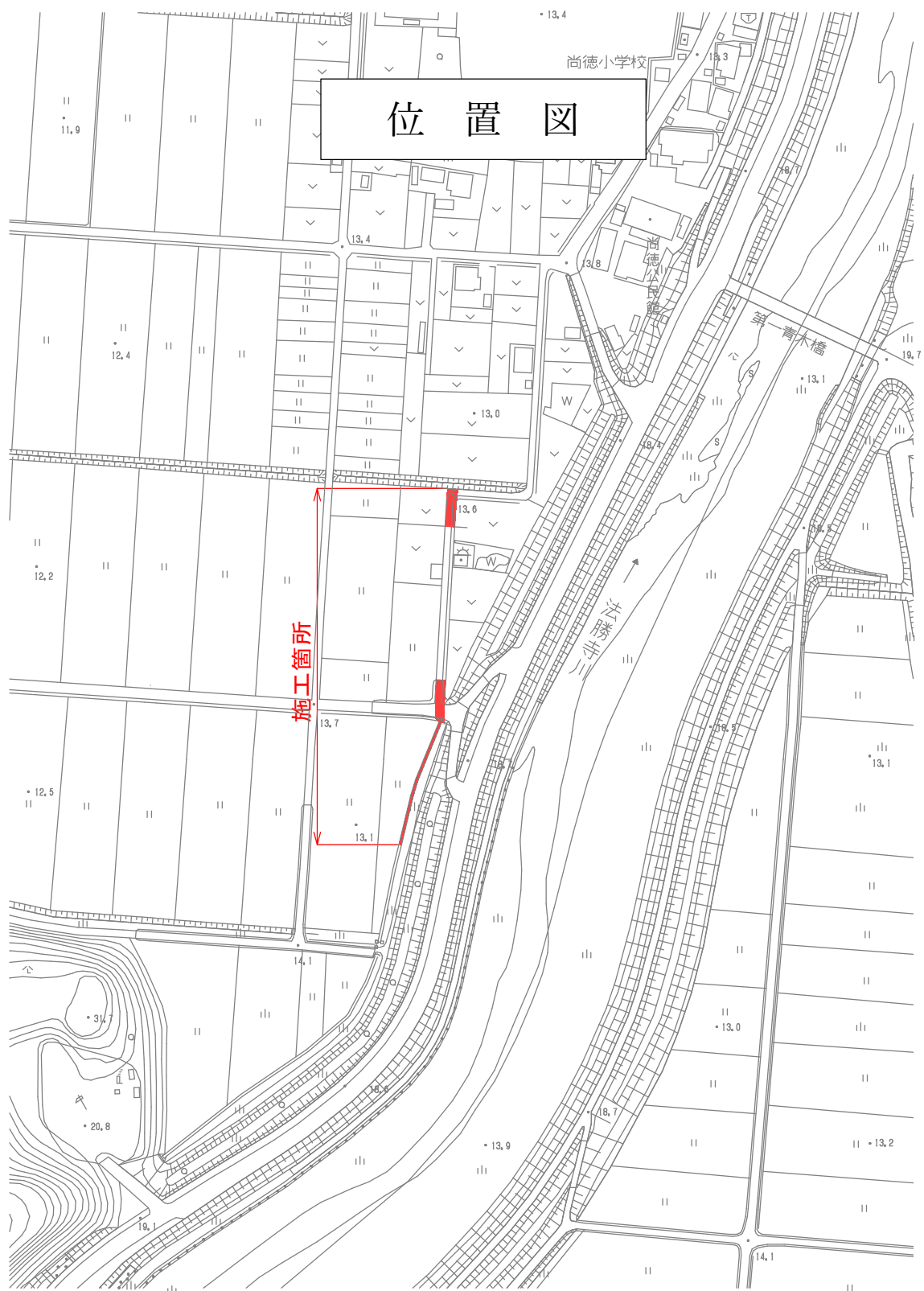
{ **土木工事** (直接工事費 + 共通仮設費 + 現場管理費 $\times 9/10$ + 一般管理費 $\times 5.5/10$) + **ゲート設置工** (直接製作費 $\times 9/10$ + 直接工事費 + 据付間接費 + 間接労務費 + 設計技術費 + 共通仮設費 + 現場管理費 + 工場管理費 $\times 9/10$ + 一般管理費 $\times 5.5/10$) } $\times 1.1$

とします。

※合計額（消費税を乗じる前の合計額）に1,000円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てて、計算するものとします。

工 事 設 計 書

令和 6 年度	工事名	橋 本 榎 原 地 内 排 水 路 改 良 工 事 そ の 2				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和7年3月28日 まで					
工 事 場 所	米子市 榎原 地内					
工 事 概 要	施工延長 L = 77 m					
	河川		機械設備			
	排水構造物工	一式	ゲート設置工		一式	
	カルバート工	一式				
	舗装工	一式				
	擁壁工	一式				
	構造物撤去工	一式				
	仮設工	一式				



位置図

施工箇所

設計数量総括表(1/2)

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
河川	排水構造物工	掘削工	掘削	土砂	m3	20	
		作業土工			式	1	
			植生土のう	小口並べ	m2	140	
		残土処理工	残土処理	土砂	m3	50	
		側溝工	現場打ち水路工	1型現場打U型水路 B1300～1600-H600～1000	m	2	
				3型現場打U型水路 B500-H900	m	2	
			プレキャストU型水路	B800-H500	m	4	
				B1300-H1000	m	48	
				B1600-H600	m	4	
		集水樹工	集水樹	B1400-L1400-H1200	箇所	1	
			下流側分水樹		箇所	1	
			三ヶ堰第2樋門 中間分水樹		箇所	1	
		附帯工	1型張コンクリート		m	8	
			2型張コンクリート		m	6	
	カルバート工	作業土工			式	1	
		プレキャスト ボックスカルバート工	プレキャスト ボックスカルバート	B1000-H1000	m	8	
				B1300-H1000	m	12	
		基礎工	マットレス工法		m	20	
	舗装工	アスファルト舗装工	路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=14cm	m2	133	
			表層	密粒度7スコン t=4cm	m2	133	
	擁壁工	場所打擁壁工	重力式擁壁	GW36 平均H=1.99m	m	4	
				GW36(ボックス部) 平均H=0.73m	m	2	

[illegible][illegible]

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和6年6月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	①（他工事等との調整） ②（部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④（余裕期間設定工事） ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日工事）	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（すること ・ しないこと）。 本工事の施工時間は、<u>8：30</u> ～ <u>17：00</u> とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	①（用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③（立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査調査済み] である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>3</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>9</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地） ④（土質改良プラント）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____ 工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 建設発生土は_____市・町・村_____小町_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____7.4_____km）するものとする。 なお、処理費として、1 m³当たり_____1,740_____円をセンターに支払うこと。 建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 なお、処理費として、1 m³当たり_____円を_____に支払うこと。 建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1 m³当たり_____円を_____に支払うこと。
建設副産物の処理	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等） ⑥（他工事等流用） ⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧（木材市場等へ売却） ⑨（最終処理等） ⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m³ 当り _____7,416 円（無筋）、14,820 円（有筋） アスファルト塊 1 m² 当り _____160.1_____円 建設発生木材 1 m³ 当り _____円 [Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 _____米子_____市・町・村 _____淀江町稲吉_____地内の（株）大協組（運搬距離 _____15.7_____km）、費用 1 t 当り _____800_____円 アスファルト塊 _____米子_____市・町・村 _____和田町_____地内の カネックス（株）（運搬距離 _____14.4_____km）、費用 1 t 当り _____1,300_____円 その他（ ） _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離 _____km）、費用 1 t 当り _____円 その他（ ） _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離 _____km）、費用 1 m³ 当り _____円 8 時～17 時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm 以下、長さ _____m 以下であること。 エ 2 次公害発生のある恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 _____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、その費用として 1 t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	① （建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。 1) C 〇 雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格： RC-40、30 〕は、使用箇所： <u>路盤、基礎碎石</u> に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格： R S - 〕は、使用箇所：_____ に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格： 再生密粒度 AS 〕は、使用箇所： <u>表層</u> に使用する。 5) その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。
工事用道路	①（農地の一時転用について） ②（農地の賃貸借）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 ア <u>工事用道路</u> の用途に使用するため、<u>米子 市→町→村 榎原1763番、1764番、1677番</u> を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備		

現場説明書

特記事項4

その他

①（労災補償に必要な保険の付保）	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。												
②（現場環境改善）	本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と「する→しない」。 下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。 1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。 <table><tr><th>計上費目</th><th>実施内容</th></tr><tr><td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td></tr><tr><td>地域連携</td><td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td></tr><tr><td>防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）</td><td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td></tr></table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												
③役務費について	本工事における借地料として、54,585円を見込んでいる。												
④支給品について	ボックスカルバートについて、ベルテクス㈱で保管されているため引渡確認後、現場へ運搬すること。なお運搬距離18.1kmを見込んでいる。												
⑤支給品データについて	ボックスカルバート1300－1000－2000については、249,900円／本、1300－1000－1770については、296,200円／本を見込んでいるが、一般管理費の対象としない。												
⑥経費対象外工種について	スクラップ費用及びゲート設置については、諸経費を含めない。												
⑦製品製作期間について	樋門ゲートの製作期間として、約5ヶ月を見込んでいる。												
⑧現場着手時期について	用排水路となっているため、土地改良区と調整協議し非出水期または稲刈り完了後、現場着手すること。												

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()			
工事の種類		☐ 新築工事 ☒ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☒ その他(側溝改修)			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☒ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 0 m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容		
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約 4 m 通学路 ☐ 有 ☐ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☒ 無		
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☒ 無		
	その他				
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設		仮設工事 ☒ 有 ☐ 無		☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	②土工		土工事 ☒ 有 ☐ 無		☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎		基礎工事 ☒ 有 ☐ 無		☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造		本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無		☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()		その他の工事 ☐ 有 ☒ 無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込み量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			☒ コンクリート塊	59 トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☒ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☒ アスファルト・コンクリート塊	13 トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☒ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

頁C-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 06-*****-60430-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06. 07. 10(0) 1 公共 06-020239-60430-1-0橋本榎原地内排水路改良工事その2			
	当 世 代	前 世 代	当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 冬期補正係数 週休二日補正係数	01 河川 01 率計上する（地方部） 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0％ 01 金銭保証（0. 0 4％） 01 豪雪割増あり 01 算出する 00 0級地 0. 0％ 12 月単位の週休2日			

06-*****-60430-10

米 子 市

本工事費 内訳書

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
河川修繕						Y1B02 (レベル1)
排水構造物工			一式			Y2999 (レベル2)
掘削工						Y3999 (レベル3)
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準						SPK23040001 00 A=1,B=5,E=7
作業土工	20	m3				単第0 -0003 表 060710
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	230	m3				SPK23040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	160	m3				SPK23040020 00 A=3,D=1
植生土のう設置	140	m ²				V0011 00
						単第0 -0006 表 060710

本工事費 内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工						Y3999 (1^ 13)
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)						SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=24
	50	m3				単第0 -0009 表 060710
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
建設残土処分料 地山 鳥取県建設技術センター小町事業所						TTV0061 00
	50	m 3				060710
側溝工						Y3999 (1^ 13)
場所打ち水路工						Y4999 (1^ 14)
1型現場打ちU型水路 B1300~1600-H600~1000						V0001 00
	2	m				単第0 -0010 表 060710
3型現場打ちU型水路 B500-H900						V0002 00
	2	m				単第0 -0017 表 060710
プレキャストU型水路						Y4999 (1^ 14)

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャストU型水路 B800-H500						V0003 00
	4	m				単第0 -0018 表 060710
プレキャストU型水路 B1300-H1000						V0004 00
	48	m				単第0 -0020 表 060710
プレキャストU型水路 B1600-H600						V0005 00
	4	m				単第0 -0022 表 060710
集水桝工						Y3999 (レベル3)
集水桝 B1400-L1400-H1200						V0006 00
	1	箇所				単第0 -0024 表 060710
下流側分水桝						V0007 00
	1	箇所				単第0 -0026 表 060710
中間分水桝						V0008 00
	1	箇所				単第0 -0033 表 060710
附帯工						Y3999 (レベル3)
1型張コンクリート						Y4999 (レベル4)

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1型張コンクリート					V0012 00
	8	m			単第0 -0034 表 060710
2型張コンクリート					Y4999 (1^ 14)
2型張コンクリート					V0013 00
	6	m			単第0 -0036 表 060710
カルバート工					Y2999 (1^ 12)
作業土工					Y3999 (1^ 13)
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し					SPK23040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1
	170	m3			単第0 -0004 表 060710
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK23040020 00 A=3,D=1
	130	m3			単第0 -0005 表 060710
プレキャストボックスカルバート工					Y3999 (1^ 13)
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1000-H1000					SPK23040091 00 A=1,B=3,C=1,D=45,E=5,F=1,G=2,H=1
	8	m			単第0 -0037 表 060710

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1300-H1000						SPK23040091 00 A=1,B=3,C=2,D=45,E=4,F=1,G=2,H=1
	12	m				単第0 -0038 表 060710
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離20.5km以下(17.0km超)						SPK23040410 00 A=2,B=1,C=16
	25	t				単第0 -0039 表 060710
支給品データ						#0020
			一式			
ボックスカルバート 1300-1000-2000						W0001
	4	本				4
ボックスカルバート 1300-1000-1770						W0001
	2	本				4
基礎工						Y3999 (1^ 13)
マットレス工法						V0009 00
	20	m				単第0 -0040 表 060710
舗装工						Y2999 (1^ 12)
アスファルト舗装工						Y3999 (1^ 13)

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 1 4 0 mm 1層施工 RC-30							SPK23040232 00 A=140,B=3,D=1
		133	m2				単第0 -0044 表 060710
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 4 0 mm							SPK23040241 00 A=3,B=40,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1
		133	m2				単第0 -0045 表 060710
擁壁工							Y2999 (ㄌㄞ ㄌ2)
場所打擁壁工							Y3999 (ㄌㄞ ㄌ3)
重力式擁壁 GW36 平均H=1.99m							G0001
		4	m				科目内訳0001号表
重力式擁壁 GW36 (ボックス部) 平均H=0.73m							G0002
		2	m				科目内訳0002号表
足掛金物 (ビニール被覆) 現場打用径 1 9, 3 0 0 W							TTM0071 00
		2	個				060710
構造物撤去工							Y2999 (ㄌㄞ ㄌ2)
構造物取壊し							Y3999 (ㄌㄞ ㄌ3)

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工						SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	6	m3				単第0 -0046 表 060710
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工						SDT00033 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	18	m3				単第0 -0047 表 060710
既設水門撤去						V0010 00
	1	箇所				単第0 -0048 表 060710
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下						SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1
	19	m				単第0 -0049 表 060710
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下						SPK23040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1
	130	m2				単第0 -0050 表 060710
運搬処理工						Y3999 (レベル3)
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)						SPK23040152 00 A=1,B=1,C=1,D=56,E=1
	6	m3				単第0 -0051 表 060710
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)						SPK23040152 00 A=2,B=1,C=1,D=56,E=1
	18	m3				単第0 -0052 表 060710
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)						SPK23040152 00 A=3,B=3,C=2,D=57,E=1
	5	m3				単第0 -0053 表 060710

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超) 既設樋門									SPK23040410 00 A=1,B=2,C=7	
	0.35		t						単第0 -0054 表	060710
スクラップ 鉄くず ヘビー H 1									TTU0052 00	
	0.35		t							060710 8
投棄料									#0041 C=投棄料	
				一式						
処分費 Co殻（無筋）									TTV0040 00	
	13		t							060710
大協組 処分費 Co殻（有筋）									TTV0041 00	
	46		t							060710
大協組 処分費 As殻									TTV0042 00	
	13		t							060710
カネックス										
仮設工									Y2999 (1^ 12)	
交通管理工									Y3999 (1^ 13)	
交通誘導警備員 B									R0369 00	
	9		人							060710 1

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
水替工						Y3999 (1^ 13)
ポンプ運転 排水量 40以上120未満 (m3/h) 作業時排水						S1050031 00 A=2,B=1
	46		日			単第0 -0055 表 060710
工事用道路工						Y3999 (1^ 13)
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間 1 8 0 日						S1050029 00 A=3,B=1,C=180,D=2
	90		枚			単第0 -0058 表 060710
敷鉄板設置						S1050041 00
	660		m2			単第0 -0059 表 060710
敷鉄板撤去						S1050043 00
	660		m2			単第0 -0061 表 060710
ブルーシート #2000						W0001
建設物価P182	42		枚			
直接工事費						
役務費						Z0003

本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土地借料									W0001	
	1			式						
運搬費									Z0004	
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 140km 製品長 12m以内									S1000007 00 A=140,B=1,C=1,D=1,E=72,F=1,H=1,J=1,L=1	
	1			一式					単第0 -0062 表	060710
現場環境改善費									Z0012	
共通仮設費										
※※共通仮設費計※※										
※※純工事費※※										
現場管理費										
※※工事原価※※										

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
工事価格							
消費税相当額							
工事費計							

重力式擁壁

GW36

G0001
平均H=1.99m

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0012

10 m 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し 標準部	19.8	m3				SPK23040070 00 A=1,B=2,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1 単第0 -0001 表
*** 合計 ***	10	m				
*** 単位当たり ***	1	m				

重力式擁壁

GW36 (ボックス部)

G0002
平均H=0.73m

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0013

10 m 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石無し 均しCo無し 標準部	4.49	m3				SPK23040070 00 A=1,B=2,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1
異形棒鋼 SD345 D13	1	kg				単第0 -0002 表 T0181 00
*** 合計 ***	10	m				
*** 単位当たり ***	1	m				

施工単価表

頁0-0014

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比： 1.80%

労務構成比：

基礎碎石有り 均しCo無し

65.54%

材料構成比： 32.66%

標準部

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0001 表

1

標準単価：

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.33%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	32.38%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

頁0-0015

重力式擁壁

SPK23040070

単第0 -0001 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

標準部

1

m3 当り

機械構成比： 1.80%

労務構成比：

65.54%

材料構成比： 32.66%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎碎石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

頁0-0016

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比： 1.75%

労務構成比：

基礎碎石無し 均しCo無し

63.68%

材料構成比： 34.57%

標準部

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0002 表

1

標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.41%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	26.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.18%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	34.29%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

頁0-0017

重力式擁壁

SPK23040070

単第0 -0002 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石無し 均しCo無し

標準部

1

m3 当り

機械構成比： 1.75%

労務構成比：

63.68%

材料構成比： 34.57%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=1 基礎碎石無し F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比： 28.44%

SPK23040001

施工単価表

単第0 -0003 表

頁0-0018

標準

59.55%

材料構成比： 12.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	24.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	50.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

埋戻し

SPK23040020

最大埋戻幅1m以上4m未満

施工単価表

単第0 -0005 表

頁0-0020

機械構成比： 11.71%

労務構成比：

83.03%

材料構成比： 5.26%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	9.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	1.62%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

埋戻し

SPK23040020

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3

当り

機械構成比：11.71%

労務構成比：83.03%

材料構成比：5.26%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：

施工単価表

単第0 -0005 表

頁0-0021

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価 (積 算 地 区)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)	単 価 (東 京 地 区)	備 考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

植生土のう設置

V0011

施 工 単 価 表

単第0 -0006 表

頁0-0022

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土のう拵え,積立,撤去工 小口並べ	100	m2			S1012 単第0-0007 表
植生土のう製作	1,700	袋			S0233 単第0-0008 表
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施 工 単 価 表

土のう拵え,積立,撤去工
小口並べ

S1012

単第0 -0007 表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
植生土	3.400	m ²			F0000000006
土のう 4 8 × 6 2 c m	170.000	枚			T0802 化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ C=6 【F】土砂(m3)			B=1 土のう拵え,積立,撤去		
小口並べ 1 7 袋/m ² 普通作業員 = 0.042 * 17 * 10 = 7.140 (人) 土砂 = 17 * 0.02 (m3/袋) * 10 = 3.400 (m3)					

植生土のう製作

S0233

施 工 単 価 表

単第0 -0008 表

頁0-0024

100 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	1.800	人			RTPC00002
土のう袋	100.000	枚			F0000000007
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 植生土のう袋(各種) C=2 植生土の計上無し			B=7 【F】 植生土のう袋(枚)		

施工単価表

頁0-0025

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0009 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

1型現場打ちU型水路
B1300～1600-H600～1000

V0001

施 工 単 価 表

単第0 -0010 表

頁0-0026

2 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.79	m3			SPK23040154 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.05	m2			SPK23040156 単第0-0012 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.054	t			SS000099 単第0-0013 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.31	m3			SPK23040154 単第0-0014 表
基礎型枠 一般型枠 小型構造物	0.3	m2			SPK23040156 単第0-0015 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	3.1	m2			SPK23040034 単第0-0016 表
*** 合計 ***	2	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0011 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

44.86%

材料構成比：

55.14%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

SPK23040156

単第0 -0012 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2

当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施 工 単 価 表

鉄筋工
SD345_D13

SS000099

単第0 -0013 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼 SD345 D13	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

施工単価表

基礎コンクリート

SPK23040154

単第0 -0014 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 44.86%

材料構成比： 55.14%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

SPK23040156

単第0 -0015 表

基礎型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

小型構造物

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施 工 単 価 表

基礎碎石

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

機械構成比： 5.22% 労務構成比：

RC-40

67.59%

SPK23040034

材料構成比： 27.19%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0016 表

1

標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.19%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン R C - 4 0	22.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK23040034

単第0 -0016 表

基礎碎石

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比： 5.22% 労務構成比： 67.59%

材料構成比： 27.19% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

3型現場打ちU型水路
B500-H900

V0002

施 工 単 価 表

単第0 -0017 表

頁0-0034

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	3.9	m3			SPK23040154 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	42	m2			SPK23040156 単第0-0012 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.243	t			SS000099 単第0-0013 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK23040154 単第0-0014 表
基礎型枠 一般型枠 小型構造物	2	m2			SPK23040156 単第0-0015 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	10	m2			SPK23040034 単第0-0016 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

プレキャストU型水路
B800-H500

V0003

施工単価表

単第0 -0018 表

頁0-0035

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	10	m			SDT00013 単第0-0019 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.53	m3			SPK23040154 単第0-0014 表
基礎型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK23040156 単第0-0015 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

SDT00013

単第0 -0019 表

1 m 当り

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
プレキャストU型水路 B800-H500	0.500	個			F0000000001
再生クラッシャーラン RC-40	0.127	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 【F】 U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.06 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

プレキャストU型水路
B1300-H1000

V0004

施工単価表

単第0 -0020 表

頁0-0037

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	10	m			SDT00013 単第0-0021 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.79	m3			SPK23040154 単第0-0014 表
基礎型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK23040156 単第0-0015 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

SDT00013

単第0 -0021 表

1 m 当り

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
プレキャストU型水路 B1300-H1000	0.500	個			F0000000003
再生クラッシャーラン RC-40	0.190	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=3 【F】 U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.58 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

プレキャストU型水路
B1600-H600

V0005

施工単価表

単第0 -0022 表

頁0-0039

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	10	m			SDT00013 単第0-0023 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.93	m3			SPK23040154 単第0-0014 表
基礎型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK23040156 単第0-0015 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

SDT00013

単第0 -0023 表

1 m 当り

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
プレキャストU型水路 B1600-H600	0.500	個			F0000000002
再生クラッシャーラン RC-40	0.223	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2 【F】 U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.86 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

集水桝
B1400-L1400-H1200

V0006

施 工 単 価 表

単第0 -0024 表

頁0-0041

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.29m3を超え1.36m3以下	1	箇所			SPK23040105 単第0-0025 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.053	t			SS000099 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0-0042

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

単第0 -0025 表

18-8-40BB

1.29m3を超え1.36m3以下

1

箇所 当り

機械構成比:

1.16%

労務構成比:

84.35%

材料構成比:

14.49%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.03%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.07%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.68%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	13.56%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施 工 単 価 表

頁0-0043

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

単第0 -0025 表

18-8-40BB

1.29m3を超え1.36m3以下

1

箇所 当り

機械構成比： 1.16%

労務構成比：

84.35%

材料構成比：

14.49%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 D=1 F=1 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 -			C=31 E=1 1.29m3を超え1.36m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		

施 工 単 価 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1次コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	11.8	m3			SPK23040154 単第0-0027 表
1次型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	48.6	m2			SPK23040156 単第0-0028 表
2次コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.5	m3			SPK23040154 単第0-0029 表
2次型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.8	m2			SPK23040156 単第0-0030 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.634	t			SS000099 単第0-0013 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.4	m3			SPK23040154 単第0-0031 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.1	m2			SPK23040156 単第0-0032 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	13.5	m2			SPK23040034 単第0-0016 表
グレーチング蓋	1	枚			W0001 見積
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

頁0-0045

1次コンクリート

SPK23040154

単第0 -0027 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C55%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK23040154

単第0 -0027 表

1

m3 当り

1次コンクリート
無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比： 4.32% 労務構成比： 37.95% 材料構成比： 57.73% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

頁0-0047

1次型枠
一般型枠

SPK23040156

単第0 -0028 表

1

m2 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 単 価 表

頁0-0048

2次コンクリート

SPK23040154

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C55%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

2次コンクリート

SPK23040154

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比： 4.32% 労務構成比： 37.95% 材料構成比： 57.73% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

2次型枠
一般型枠

SPK23040156

単第0 -0030 表

1

m2 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0-0051

均しコンクリート

SPK23040154

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0052

均しコンクリート

SPK23040154

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比： 4.32% 労務構成比： 37.95% 材料構成比： 57.73% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SPK23040156

単第0 -0032 表

型枠
一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 単 価 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1次コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.9	m3			SPK23040154 単第0-0027 表
1次型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10.5	m2			SPK23040156 単第0-0028 表
2次コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK23040154 単第0-0029 表
2次型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.2	m2			SPK23040156 単第0-0030 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.144	t			SS000099 単第0-0013 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.4	m3			SPK23040154 単第0-0031 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.8	m2			SPK23040156 単第0-0032 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	4.1	m2			SPK23040034 単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

1型張コンクリート

V0012

施 工 単 価 表

単第0 -0034 表

頁0-0055

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	4	m2			S1040011 単第0-0035 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

S1040011

単第0 -0035 表

コンクリート打設工
防草コンクリート Co厚さ70mm

18-8-20BB

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
普通作業員	3.200	人			RTPC00002
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

2型張コンクリート

V0013

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0057

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	5.5	m2			S1040011 単第0-0035 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

SPK23040091

単第0 -0037 表

1

m 当り

ボックスカルバート
据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25

ボックスカルバート(各種)

B1000-H1000

機械構成比： 6.29% 労務構成比： 26.08% 材料構成比： 67.63% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	2.82%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
長期割引適用外 その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート 1000-1000	67.63%		ボックスカルバート RC B600×H600×L2000 T-25 土被り0.5～3.0m		F0000000005 TTPT00158
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 0<B≤1.25_0<H≤1.25 E=5 【F】 RCボックスカルバート(個) G=2 PC鋼材による縦締め有り			B=3 2.0m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎碎石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0059

ボックスカルバート

SPK23040091

単第0 -0038 表

据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25

ボックスカルバート(各種)

B1300-H1000

1

m 当り

機械構成比: 3.52%

労務構成比:

19.12%

材料構成比: 77.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.45%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
長期割引適用外 その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	1.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート 1300-1000	77.36%		ボックスカルバート RC B1500×H1000×L2000 T-25 土被り0.5～3.0m		F0000000004 TTPT00159
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 E=4 【F】 RCボックスカルバート(個) G=2 PC鋼材による縦締め有り			B=3 2.0m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎碎石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0060

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0039 表

クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊

片道運搬距離20.5km以下(17.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 17.82% 労務構成比：

77.97%

材料構成比： 4.21%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	17.82%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊作業員	39.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	38.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 C=16 片道運搬距離20.5km以下(17.0km超)			B=1 DID区間無し		

マットレス工法

V0009

施 工 単 価 表

単第0 -0040 表

頁0-0061

20 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
テンサ-SS Tmax=10×20KN/m	152.9	m ²			V1000 単第0-0041 表
タフネルEX-40 不織布t=2.0mm	104.5	m ²			V1001 単第0-0042 表
Cリング 材工込み	1,208	個			W0001 見積
樹脂ピン	60	本			V1003 単第0-0043 表
クラッシャーラン C-40	19.8	m ³			TTPC00005
*** 合計 ***	20	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

テンサ-SS
Tmax=10×20KN/m

V1000

施 工 単 価 表

単第0 -0041 表

頁0-0062

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
テンサ-	1	m ²			W0001
普通作業員	0.006	人			建設物価P396 RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m ²			

タフネルEX-40
不織布t=2.0mm

VI001

施 工 単 価 表

単第0 -0042 表

頁0-0063

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タフネル	1	m ²			W0001
普通作業員	0.004	人			見積 RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m ²			

樹脂ペン

VI003

施 工 単 価 表

単第0 -0043 表

頁0-0064

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂ペン	1	本			W0001
普通作業員	0.005	人			見積 RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

頁0-0065

路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0044 表

全仕上り厚140mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87%

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.50%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚140mm 1層施工

SPK23040232

単第0 -0044 表

機械構成比： 4.87% 労務構成比： 15.24% 材料構成比： 79.89% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生クラッシャーラン RC-30	78.14%		クラッシャーラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=140 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

頁0-0067

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0045 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92%

労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.23%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

頁0-0068

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241
1層当り平均仕上厚 4 0 mm

単第0 -0045 表

1 m2 当り

機械構成比： 1.92% 労務構成比： 15.52% 材料構成比： 82.56% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生密粒度アスコン (13)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

SDT00031

単第0 -0046 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

施 工 単 価 表

単第0 -0047 表

頁0-0070

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

既設水門撤去

V0010

施 工 単 価 表

単第0 -0048 表

頁0-0071

1箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.5	人			RTPC00009
特殊作業員	0.5	人			RTPC00001
普通作業員	1.5	人			RTPC00002
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	8	時間			MTPC00154
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

頁0-0072

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0049 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05%

労務構成比：

55.50%

材料構成比： 38.45%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

機械構成比： 6.05%

アスファルト舗装版厚15cm以下

勞務構成比： 55.50%

材料構成比： 38.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：1

施工単価表

單第0 -0049 表

[illegible]

施工単価表

頁0-0074

舗装版破碎
アスファルト舗装版

SPK23040305

障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0050 表

1

m2 当り

機械構成比： 9.20% 労務構成比： 82.23% 材料構成比： 8.57% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0075

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0051 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比： 42.35%

労務構成比：

42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0-0076

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0052 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比： 42.35%

労務構成比：

42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

頁0-0077

SPK23040152

單第0 -0053 表

1

m3 当り

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

37.51%

材料構成比： 16.92%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

米子市

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

機械構成比： 14.21% 労務構成比：

SPK23040410

片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)

82.66% 材料構成比： 3.13%

既設樋門

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0054 表

1

標準単価：

t 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=7 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)			B=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

ポンプ運転

S1050031

単第0 -0055 表

排水量 40以上120未満 (m3/h)

作業時排水

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径200mm,揚程10m 11.0kw	1.000	日			S9000045 単第0-0056 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル35kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0057 表
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 排水量 40以上120未満 (m3/h)			B=1 作業時排水		

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転
口径200mm,揚程10m

11.0kw

S9000045

施 工 単 価 表

単第0 -0056 表

頁0-0080

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<賃>工事用水中ポンプ Φ200mm 出力11.0kW 揚程10m程度	1.20	供用日			KR0912
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 口径200mm,揚程10m			B=1.2	機械賃料数量(供用日/日)	

施 工 単 価 表

頁0-0081

機-16_発動発電機運転
ディーゼル35kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

単第0 -0057 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	33.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力35kVA	1.20	供用日			KR020015
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 ディーゼル35kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=33 燃料消費量(L/日) D=3 排出ガス対策型2次基準		

施 工 単 価 表

頁0-0082

敷鉄板賃料

S1050029

単第0 -0058 表

22×1524×3048,802kg/枚

賃貸期間 180日

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 360日以内	181.000	枚・日			K0100069
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 22×1524×3048,802kg/枚 C=180 敷鉄板賃貸期間 (日)			B=1 賃料 D=2 整備費有り		
【注意】適用区分（供用日数の長短）による賃料の補正あり					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009
とび工	0.152	人			RTPC00004
普通作業員	0.152	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			S9035 単第0-0060 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = $100 / D = 100 / 656 = 0.152$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

単第0 -0060 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.06 機械賃料数量(供用日/日)		

敷鉄板撤去

S1050043

施 工 単 価 表

単第0 -0061 表

頁0-0085

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009
とび工	0.143	人			RTPC00004
普通作業員	0.143	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			S9035 単第0-0060 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 701 = 0.143(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 1 4 0 km 製品長 12m以内

単第0 -0062 表 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 1 4 0 km 製品長 12m以内 運搬質量 7 2 t	1.000	一式			S1000009 単第0-0063 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0064 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=140 運搬距離(km) C=1 - E=72 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

S1000009

單第0 -0063 表

製品長 12m以内 運搬質量 7.2t

1 式 当り

[illegible]

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0064 表

頁0-0088

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	72.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	72.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	72.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	72.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し,現場積み込み・取卸し			D=72 運搬質量(t)		

機械設備工事

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	備考
工事価格								
工事原価								
製作原価								
	直接製作費			式	1.0			
	材料費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			科目内訳0001号表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			科目内訳0002号表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			科目内訳0003号表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			科目内訳0004号表
	機器単体費							
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			単第0-0017表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			単第0-0018表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			単第0-0019表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			単第0-0020表
	直接労務費							
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			科目内訳0005号表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			科目内訳0006号表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			科目内訳0007号表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			科目内訳0008号表
	酸洗費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			
	間接製作費							
	間接労務費		率分					対象額×60%
	工場管理費		率分					対象額×25%
製作原価計								
据付工事原価								
	直接工事費							
	荷造輸送費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			科目内訳0009号表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			科目内訳0010号表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			科目内訳0011号表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			科目内訳0012号表
	材料費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			科目内訳0013号表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			科目内訳0014号表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			科目内訳0015号表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			科目内訳0016号表
	労務費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			科目内訳0017号表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			科目内訳0018号表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			科目内訳0019号表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			科目内訳0020号表
	直接経費			式	1.0			
		下流側	有効幅1600×扉体高400	式	1.0			単第0-0021表
			有効幅800×扉体高600	式	1.0			単第0-0022表
		第2樋門部	有効幅500×扉体高900	式	1.0			単第0-0023表
			有効幅1300×扉体高400	式	1.0			単第0-0024表
製作原価+据付工事費原価中の直接工事費								
	間接工事費							
	共通仮設費	率分		式	1.0			対象額×24.49%
	現場環境改善費	率分		式	1.0			対象額×2.11%
	現場管理費			式	1.0			対象額×25.28%
	据付間接費			式	1.0			対象額×80%
	間接工事費計							
据付工事原価計								
設計技術費				式	1.0			対象額×2.92%
工事原価				式				
一般管理費				式	1.0			対象額×21.30%
契約保証費				式	1.0			対象額×0.04%
工事価格								
消費税	10%							
請負工事費								

下流側（有効幅1600×扉体高400）

G0001

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0001

材料費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体							V0001 00
		1		式			単第0 -0001 表
戸当金物							V0002 00
		1		式			単第0 -0002 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

下流側（有効幅800×扉体高600）

G0002

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0002

材料費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体							V0007 00
		1		式			単第0 -0003 表
戸当金物							V0008 00
		1		式			単第0 -0004 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

第2樋門部（有効幅500×扉体高900）

G0003

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0003

材料費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体					V0013 00
	1	式			単第0 -0005 表
戸当金物					V0014 00
	1	式			単第0 -0006 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

第2樋門部（有効幅1300×扉体高400）

G0004

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0004

材料費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体					V0019 00
	1	式			単第0 -0007 表
戸当金物					V0020 00
	1	式			単第0 -0008 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

下流側（有効幅1600×扉体高400）

G0005

科目内訳表

科目内訳0005号表

頁0-0005

労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体					V0003 00
	6.06	人			単第0 -0009 表
戸当金物					V0004 00
	7.07	人			単第0 -0010 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

下流側（有効幅800×扉体高600）

G0006

科目内訳表

科目内訳0006号表

頁0-0006

労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体							V0010 00
		5.26		人			単第0 -0011 表
戸当金物							V0011 00
		6.30		人			単第0 -0012 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

第2樋門部（有効幅500×扉体高900）

G0007

科目内訳表

科目内訳0007号表

頁0-0007

労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体					V0016 00
	5.11	人			単第0 -0013 表
戸当金物					V0017 00
	6.23	人			単第0 -0014 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

第2樋門部（有効幅1300×扉体高400）

G0008

科目内訳表

科目内訳0008号表

頁0-0008

労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
扉体							V0022 00
		5.46		人			単第0 -0015 表
戸当金物							V0023 00
		6.97		人			単第0 -0016 表
*** 単位当たり ***							
		1		式			

下流側（有効幅1600×扉体高400）

G0009

科目内訳表

科目内訳0009号表

頁0-0009

荷造輸送費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
荷造費 下流側（有効幅1600×扉体高400）						W0001
		1		一式		
見積 輸送費 10km 下流側（有効幅1600×扉体高400）						W0001
		1		一式		
*** 単位当たり ***						
		1		式		

下流側（有効幅800×扉体高600）

G0010

科目内訳表

科目内訳0010号表

頁0-0010

荷造輸送費						1	式	当り
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
荷造費							W0001	
		1		式				
見積 輸送費							W0001	
		1		式				
*** 単位当たり ***								
		1		式				

科目内訳表

荷造輸送費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
荷造費						
見積 輸送費		1		式		
*** 単位当たり ***		1		式		

科目内訳表

荷造輸送費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
荷造費						W0001
		1		式		
見積 輸送費						W0001
		1		式		
*** 単位当たり ***						
		1		式		

下流側（有効幅1600×扉体高400）

G0013

科目内訳表

科目内訳0013号表

頁0-0013

据付材料費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
据付材料費						
見積 据付補助材料費		1		式		
見積		1		式		
*** 単位当たり ***		1		式		

下流側（有効幅800×H600）

G0014

科目内訳表

科目内訳0014号表

頁0-0014

据付材料費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
据付材料費						
見積 据付補助材料費		1		式		
見積		1		式		
*** 単位当たり ***		1		式		

据付材料費		1式当り				
施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
据付材料費					W0001	
	1	式				
据付補助材料費					W0001	
	1	式				
*** 単位当たり ***						
	1	式				

科目内訳表

据付材料費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
据付材料費						
見積 据付補助材料費		1		式		
見積		1		式		
*** 単位当たり ***		1		式		

下流側（有効幅1600×扉体高400）

G0017

科目内訳表

科目内訳0017号表

頁0-0017

据付労務費		1式当り				
施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
機械設備据付工					W0001	
	7.73	人				
県単 普通作業員					RTPC00002 00	
	1.93	人				
*** 単位当たり ***						
	1	式				

下流側（有効幅800×扉体高600）

G0018

科目内訳表

科目内訳0018号表

頁0-0018

据付労務費		1 式 当り				
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額
機械設備据付工						W0001
		8.14		人		
県単 普通作業員						RTPC00002 00
		2.03		人		
*** 単位当たり ***						
		1		式		

第2樋門部（有効幅500×扉体高900）

G0019

科目内訳表

科目内訳0019号表

据付労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備据付工						W0001
県単	8.06		人			
普通作業員						RTPC00002 00
	2.01		人			
*** 単位当たり ***						
	1		式			

科目内訳表

据付労務費

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備据付工						W0001
県単	7.43		人			
普通作業員						RTPC00002 00
	1.85		人			
*** 単位当たり ***						
	1		式			

扉体

V0001

施 工 単 価 表

単第0 -0001 表

頁0-0021

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 80×40×5	29.76	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB9×75	2.09	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB9×35	6.62	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	31.37	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL12t	0.56	k g			W0001 見積
丸鋼 SUS304 φ50	0.78	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 99296*1 1
水密ゴム CR	3.72	k g			W0001 見積
副部材費	9	%			#01 2
部品費（率分）	5	%			#01
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02

扉体

V0001

施 工 単 価 表

単第0 -0001 表

頁0-0022

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 150×75×6	65.33	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L75×75×6	48.46	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L50×50×6	15.6	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	30.46	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL3t	0.4	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL16t	7.91	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 1
副部材費	6	%			#01 2
部品費（率分）	1	%			#01
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

扉体

V0007

施 工 単 価 表

単第0 -0003 表

頁0-0024

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
山形鋼 SUS304 L50×50×6	10.31	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	23.9	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL12	0.58	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB6×50	1.75	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB6×25	1.32	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB6×35	1.23	k g			W0001 見積
丸形鋼 SUS304 φ32	0.72	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 99296*1 1
水密ゴム CR	0.88	k g			W0001 見積
ボルト・ナット類M10	22	ヶ			W0001 見積
副部材費	9	%			#01 2
部品費（率分）	5	%			#01

扉体

V0007

施 工 単 価 表

単第0 -0003 表

頁0-0025

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

戸当金物

V0008

施 工 単 価 表

単第0 -0004 表

頁0-0026

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 100×50×5	29.9	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L50×50×6	21.27	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL16t	5.54	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	3.32	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL3	0.24	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 1
ボルト・ナット類M12	4	ヶ			W0001 見積
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

扉体

V0013

施 工 単 価 表

単第0 -0005 表

頁0-0027

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
山形鋼 SUS304 L50×50×6	13	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	23.3	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL12	0.58	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB6×25	2.04	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 FB6×35	0.73	k g			W0001 見積
丸形鋼 SUS304 φ32	0.72	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 99296*1 1
水密ゴム CR	1.14	k g			W0001 見積
ボルト・ナット類M10	24	ヶ			W0001 見積
副部材費	9	%			#01 2
部品費（率分）	5	%			#01
補助部材費	13	%			#01

扉体

V0013

施 工 単 価 表

単第0 -0005 表

頁0-0028

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

戸当金物

V0014

施 工 単 価 表

単第0 -0006 表

頁0-0029

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 150×50×5	29.09	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L50×50×6	15.25	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL16t	5.54	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	3.92	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL3	0.24	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 1
ボルト・ナット類M12	4	ヶ			W0001 見積
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

扉体

V0019

施 工 単 価 表

単第0 -0007 表

頁0-0030

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 80×40×5	21.3	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB9×75	1.79	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB9×35	1.68	k g			W0001 見積
平形鋼 SUS304 FB9×50	4.31	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	25.1	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL12t	0.56	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL15 19R半丸	0.28	k g			W0001 見積
丸鋼 SUS304 φ30	0.34	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 99296*1 1
水密ゴム CR	1.75	k g			W0001 見積
副部材費	9	%			#01 2
部品費（率分）	5	%			#01

扉体

V0019

施 工 単 価 表

単第0 -0007 表

頁0-0031

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 SUS304 130×65×6	56.40	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L65×65×6	9.31	k g			W0001 見積
山形鋼 SUS304 L50×50×6	12.54	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL6t	5.6	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL3t	0.2	k g			W0001 見積
鋼板 SUS304 PL16t	7.91	k g			W0001 見積
主要部材費		式			+00 1
副部材費	6	%			#01 2
部品費（率分）	1	%			#01
補助部材費	13	%			#01
補助部材費	13	%			#02
*** 単位当たり ***	1	式			

扉体

V0003

施 工 単 価 表

単第0 -0009 表

頁0-0033

6.06 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	6.06	人			W0001 県単
*** 合計 ***	6.06	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

施 工 単 価 表

7.07 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	7.07	人			W0001 県単
*** 合計 ***	7.07	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

扉体

V0010

施 工 単 価 表

単第0 -0011 表

頁0-0035

5.26 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	5.26	人			W0001 県単
*** 合計 ***	5.26	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

施 工 単 価 表

6.3 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	6.30	人			W0001 県単
*** 合計 ***	6.3	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

扉体

V0016

施 工 単 価 表

単第0 -0013 表

頁0-0037

5.11 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	5.11	人			W0001 県単
*** 合計 ***	5.11	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

施 工 単 価 表

6.23 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	6.23	人			W0001 県単
*** 合計 ***	6.23	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

扉体

V0022

施 工 単 価 表

単第0 -0015 表

頁0-0039

5.46 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	5.46	人			W0001 県単
*** 合計 ***	5.46	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

戸当金物

V0023

施 工 単 価 表

単第0 -0016 表

頁0-0040

6.97 人 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械設備製作工	6.97	人			W0001 県単
*** 合計 ***	6.97	人			
*** 単位当たり ***	1	人			

施 工 単 価 表

頁0-0041

機器単体費
下流側

V0005
有効幅1600×扉体高400

単第0 -0017 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開閉装置 FC200 LPS-06S	1	式			W0001 見積
ラック SUS304 1.5M	1	式			W0001 見積
ジョイント SUS304 70×187	1	式			W0001 見積
ピン SUS304 Φ29×135	1	式			W0001 見積
連動軸 SUS304 Φ25×773	1	式			W0001 見積
軸受けスタンド SUS304	2	ヶ			W0001
軸受けピロー SUS304	2	ヶ			W0001
カバー SUS304	1	式			W0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

頁0-0042

機器単体費
下流側

V0009
有効幅800×扉体高600

単第0 -0018 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開閉装置 FC200 LPS-06S	1	式			W0001 見積
ラック SUS304 1.25M	1	式			W0001 見積
ジョイント SUS304 PL22	1	式			W0001 見積
ピン SUS304 Φ25×80	1	式			W0001 見積
縞鋼板蓋 SS400 CPL6t	1	枚			W0001 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

V0015

単第0 -0019 表

1 式 当り

機器単体費
第2樋門部（有効幅500×扉体高900）

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開閉装置 FC200 LPS-06S	1	式			W0001 見積
ラック SUS304 1.1M	1	式			W0001 見積
ジョイント SUS304 PL22	1	式			W0001 見積
ピン SUS304 Φ25×80	1	式			W0001 見積
縞鋼板蓋 SS400 CPL6t	3	枚			W0001 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

V0021

単第0 -0020 表

1 式 当り

機器単体費
第2樋門部（有効幅1300×扉体高400）

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開閉装置 FC200 LPS-06S	1	式			W0001 見積
ラック SUS304 1.7M	1	式			W0001 見積
ジョイント SUS304 70×187	1	式			W0001 見積
ピン SUS304 Φ29×135	1	式			W0001 見積
連動軸 SUS304 Φ25×773	1	式			W0001 見積
軸受けスタンド SUS304	1	式			W0001 見積
軸受けピロー SUS304	1	式			W0001 見積
カバー SUS304	1	式			W0001 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			

機械経費
下流側（有効幅1600×扉体高400）

V0006

施 工 単 価 表

単第0 -0021 表

頁0-0045

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
エンジンウェルダー	2	日			W0001 見積 1
トラッククレーン	1	日			W0001 見積 1
機械器具損料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	一式			

機械経費
下流側（有効幅800×扉体高600）

V0012

施 工 単 価 表

単第0 -0022 表

頁0-0046

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
エンジンウェルダー	2	日			W0001 見積 1
トラッククレーン	1	日			W0001 見積 1
機械器具損料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発電機	2	日			W0001 見積 1
トラッククレーン	1	日			W0001 見積 1
機械器具損料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
エンジンウェルダー	2	日			W0001 見積 1
トラッククレーン	1	日			W0001 見積 1
機械器具損料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	一式			

設計数量集計表(1/2)

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
河川	排水構造物工	掘削工	掘削	土砂	m3	18.6	
		作業土工	床掘	土砂	m3	234.4	
			埋戻	流用土	m3	158.1	
			植生土のう	小口並べ	m2	136.3	
		残土処理工	残土処理	土砂	m3	53.6	
		側溝工	現場打ち水路工	1型現場打U型水路 B1300~1600-H600~1000	m	1.6	
				3型現場打U型水路 B500-H900	m	1.6	
			プレキャストU型水路	B800-H500	m	4.1	
				B1300-H1000	m	48.3	
				B1600-H600	m	3.6	
		集水樹工	集水樹	B1400-L1400-H1200	箇所	1.0	
			下流側分水樹		箇所	1.0	
			三ヶ堰第2樋門 中間分水樹		箇所	1.0	
		ゲート設置	三ヶ堰第2樋門部	排水ゲート B1300-H400	箇所	1.0	
				用水ゲート B1000-H900	箇所	1.0	
			下流側分水樹部	排水ゲート H1600-H400	箇所	1.0	
				用水ゲート B800-H600	箇所	1.0	
		附帯工	1型張コンクリート		m	8.1	
			2型張コンクリート		m	6.2	
	カルバート工	作業土工	床掘	土砂	m3	172.0	
			埋戻	流用土	m3	130.2	
		プレキャスト ボックスカルバート工	プレキャスト ボックスカルバート	B1000-H1000	m	7.9	
				B1300-H1000	m	11.6	
		基礎工	マットレス工		m	19.5	
	舗装工	アスファルト舗装工	路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=14cm	m2	132.5	
			表層	密粒度7スコン t=4cm	m2	132.5	
	擁壁工	場所打擁壁工	重力式擁壁	GW36 平均H=1.99m	m	3.5	
				GW36(ボックス部) 平均H=0.73m	m	1.6	

[illegible]

排水構造物工 集計表

[illegible]

作 業 土 工 集 計 表						
種別	細 別	規 格	単位	床掘(土砂)	埋戻(土砂)	摘 要
作業土工	プレキャストU型側溝	B800-H500	m ³	2.7	1.4	
		B1600-H600	m ³	30.4	17.2	
		B1300-H1000	m ³	94.4	69.5	
	集水樹 (B1400-L1400-H1200)		m ³	25.2	21.8	
	下流分水樹		m ³	59.9	34.5	
	中間集水樹		m ³	21.8	13.7	
合計			m ³	234.4	158.1	

掘削工数量計算書

測点	種別	断面間 距 離	修 正 距 離	掘削(土砂)									摘 要
		(m)	(m)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)							
	別紙参照					18.6							掘削工根拠図
合計						18.6							

掘削工根拠図

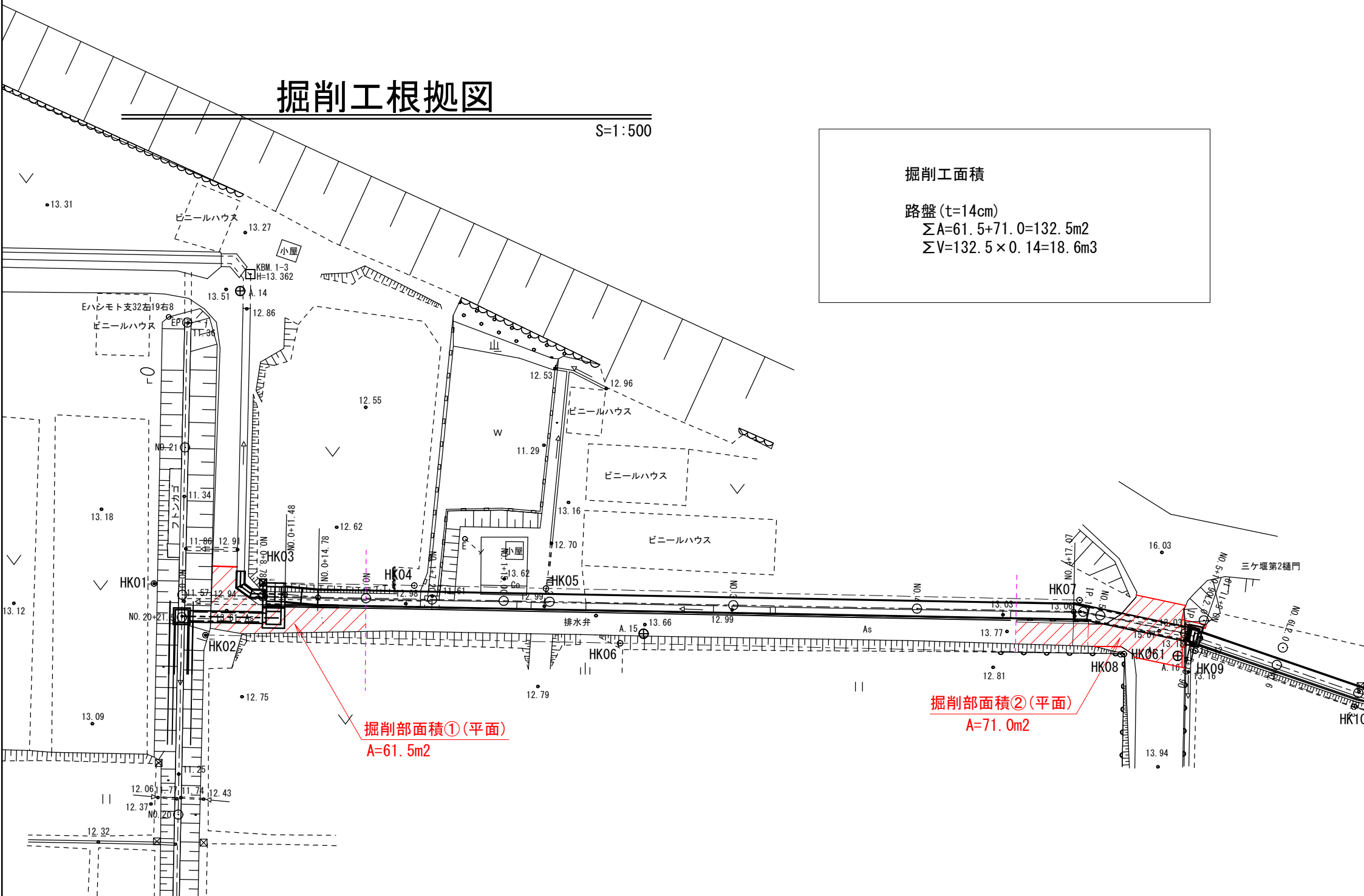
S=1:500

掘削工面積

路盤 (t=14cm)

$$\Sigma A = 61.5 + 71.0 = 132.5 \text{ m}^2$$

$$\Sigma V = 132.5 \times 0.14 = 18.6 \text{ m}^3$$



掘削部面積①(平面)
A=61.5m²

掘削部面積②(平面)
A=71.0m²

土 工 流 用 計 算

1. 残土処分量

発 生 土 (土砂)				流 用 土 (土砂)			
排水構造物工	作業土工	床掘	234.4	排水構造物工	作業土工	埋戻	158.1
カルバート工	作業土工	床掘	172.0	排水構造物工	植生土のう	詰土	46.0
排水構造物工	掘削工	掘削	18.6	カルバート工	作業土工	埋戻	130.2
	発生土計		425.0		発生土計		334.3

2. 作業残土処理

作業残土

$$\text{土砂 } V = 425.0 - 334.3 / 0.9 = 53.6$$

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

作業土工数量計算書(2/3)

測点	種別	断面間 距 離 (m)	修 正 距 離 (m)	床掘(土砂)			埋戻(土砂)									摘 要
				A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)							
B1600-H600 作業土工																NO. 1同断
NO. 0+12. 2		0. 00		1. 1	—	—	0. 5	—	—							
NO. 1		7. 80		1. 1	1. 10	8. 6	0. 5	0. 50	3. 9							
NO. 1+5. 9		5. 90		1. 1	1. 10	6. 5	0. 5	0. 50	3. 0							NO. 1同断
〃		0. 00		1. 3	—	—	1. 2	—	—							NO. 1+7. 2同断
NO. 1+7. 2		1. 30		1. 3	1. 30	1. 7	1. 2	1. 20	1. 6							
NO. 1+8. 0		0. 80		1. 3	1. 30	1. 0	1. 2	1. 20	1. 0							NO. 1+7. 2同断
〃		0. 00		1. 8	—	—	1. 1	—	—							NO. 1+15. 0同断
NO. 1+15. 0		7. 00		1. 8	1. 80	12. 6	1. 1	1. 10	7. 7							

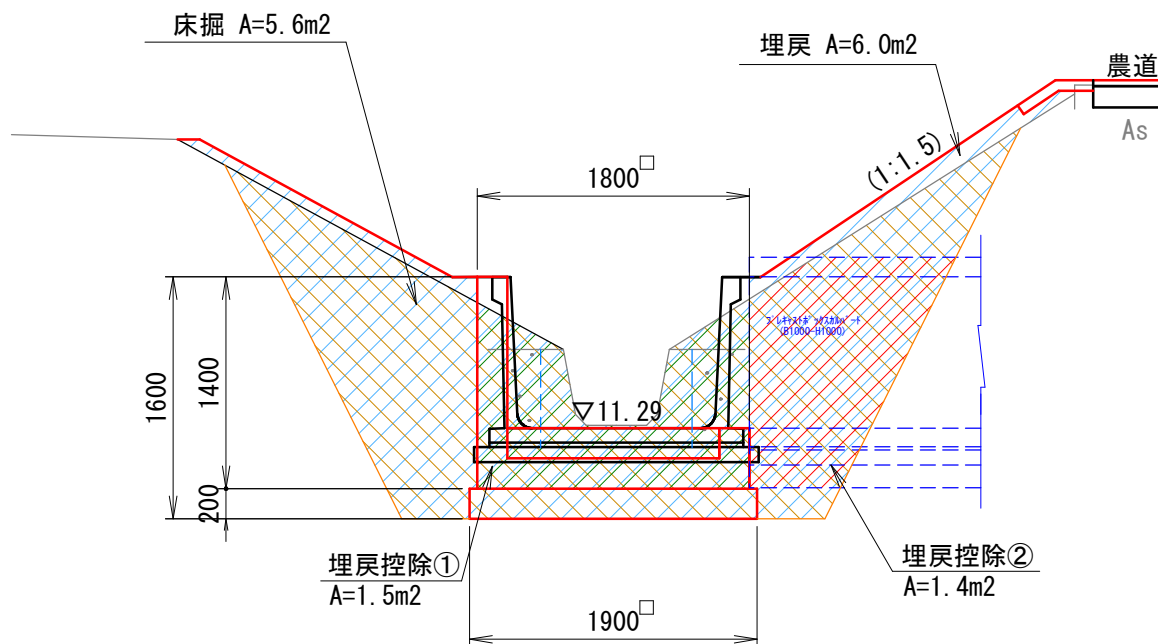
[illegible]

N0. 5+10. 9同断

集水桝土工根拠図

①-①断面

S=1:50



※面積はCADによる算出

作業土工

床掘 $V=5.6 \times 4.5=25.2\text{m}^3$

埋戻控除① $V=1.5 \times 1.8=2.7\text{m}^3$ (集水桝部)

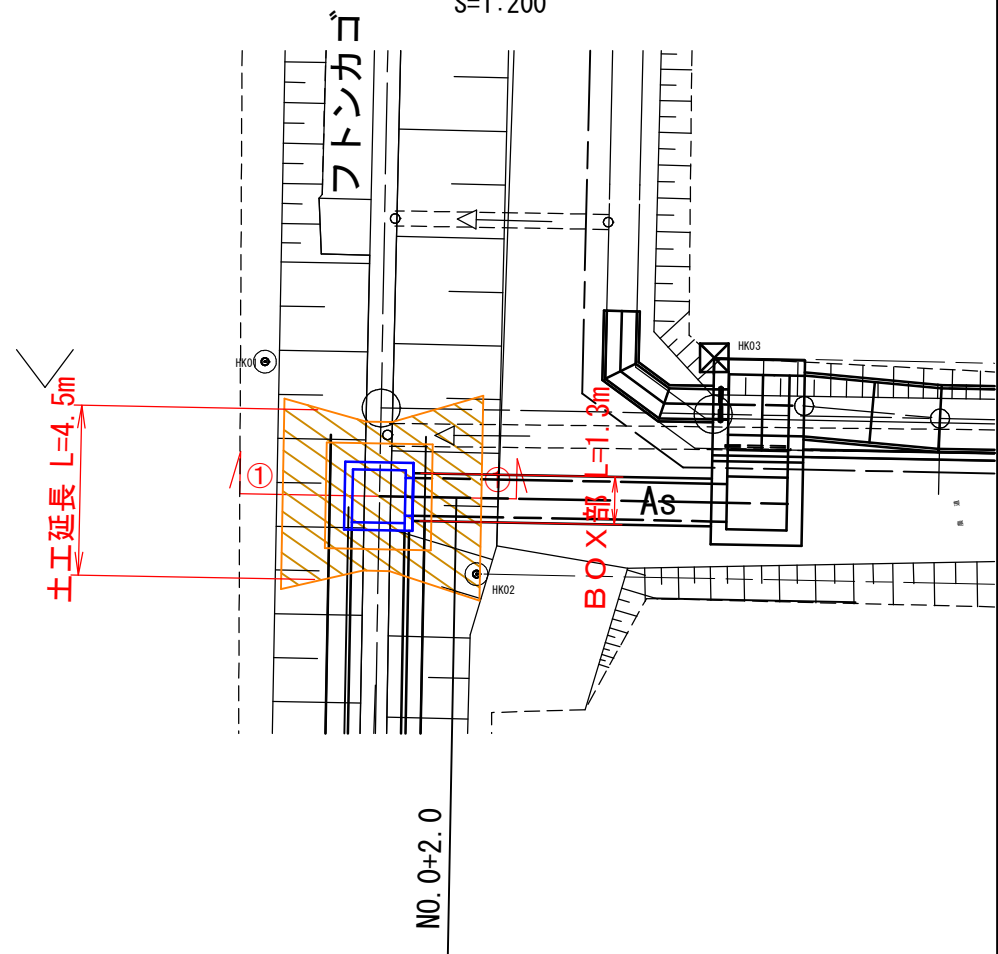
埋戻控除② $V=1.4 \times 1.3=1.8\text{m}^3$ (BOX部)

埋戻控除③ $V=1.9 \times 1.9 \times 0.2=0.7\text{m}^3$ (基礎碎石部)

埋戻 $V=6.0 \times 4.5-2.7-1.8-0.7=21.8\text{m}^3$

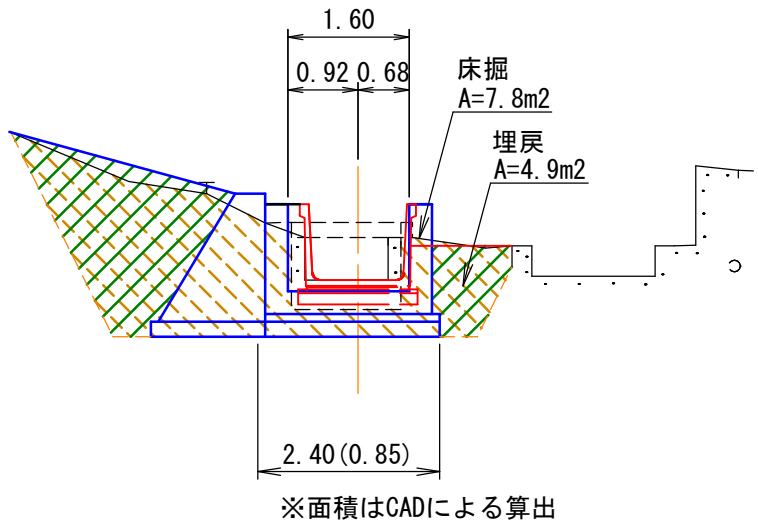
平面図

S=1:200



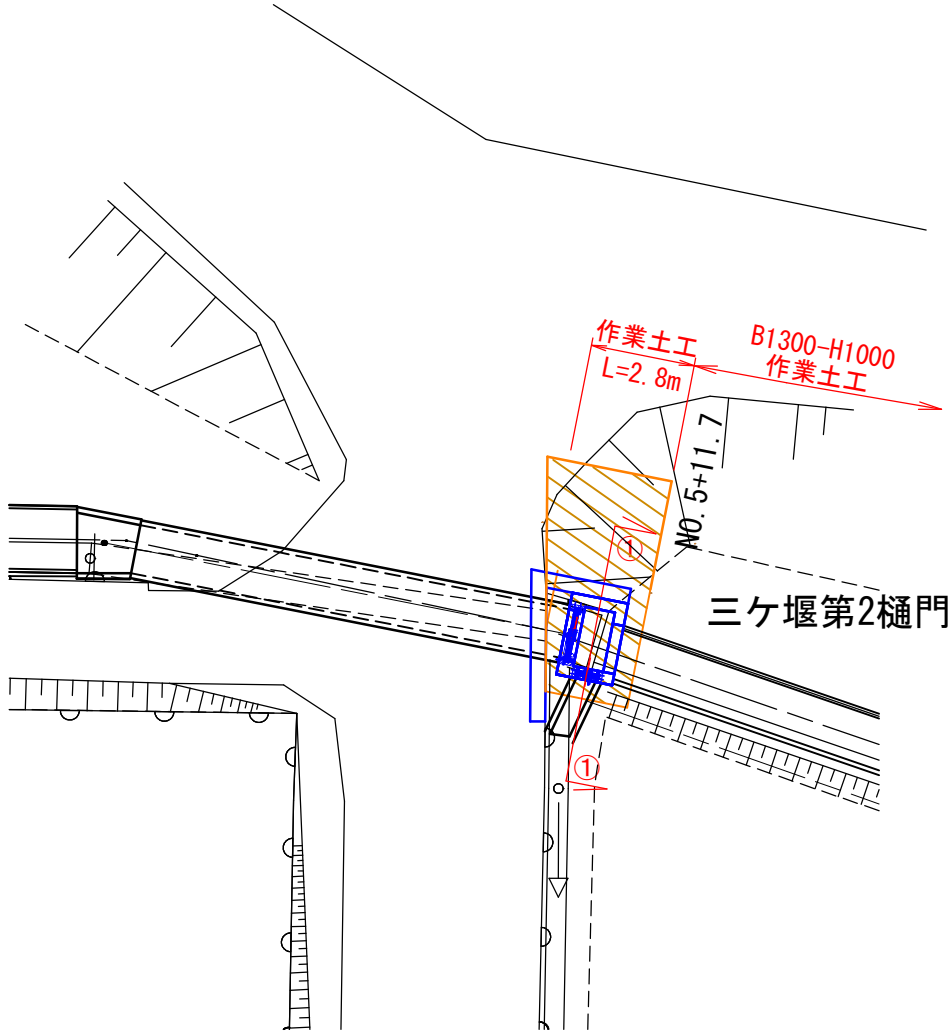
中間分水柵土工根拠図

①-①断面
S=1:100



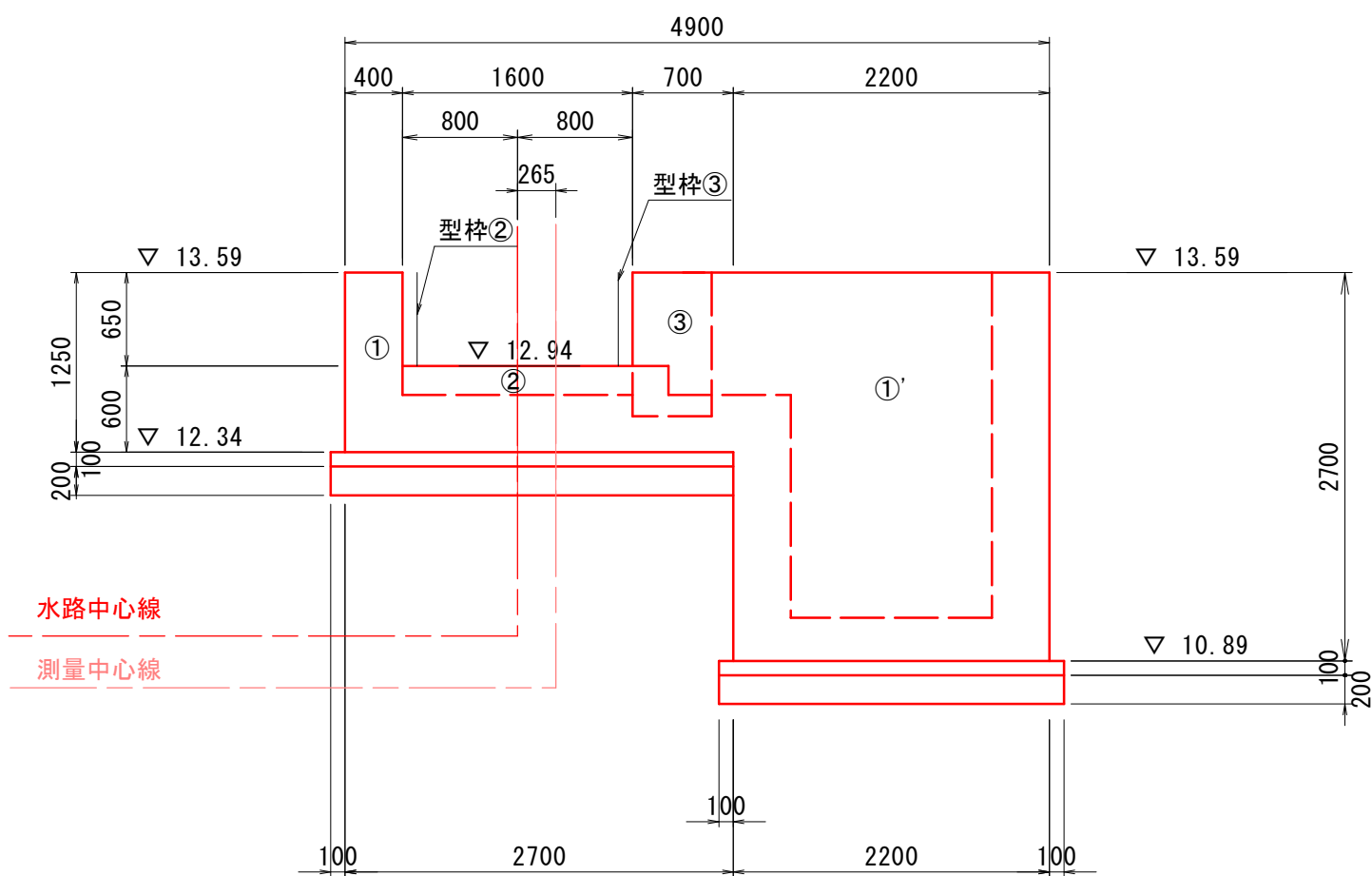
作業土工
床掘 $V=7.8 \times 2.8=21.8\text{m}^3$
埋戻 $V=4.9 \times 2.8=13.7\text{m}^3$

平面図
S=1:200



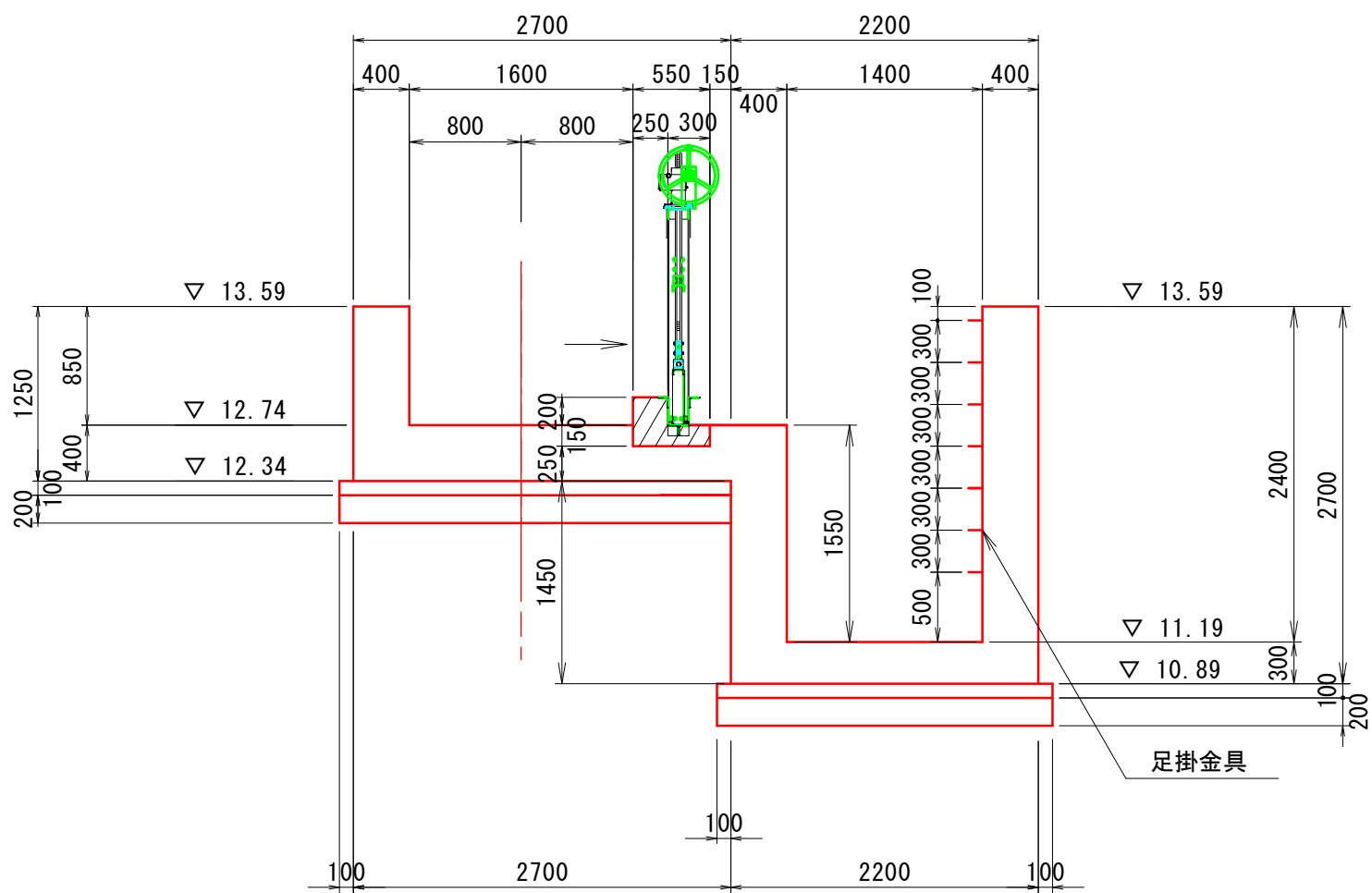
下流側分水柵数量寸法図

1-1 断面図

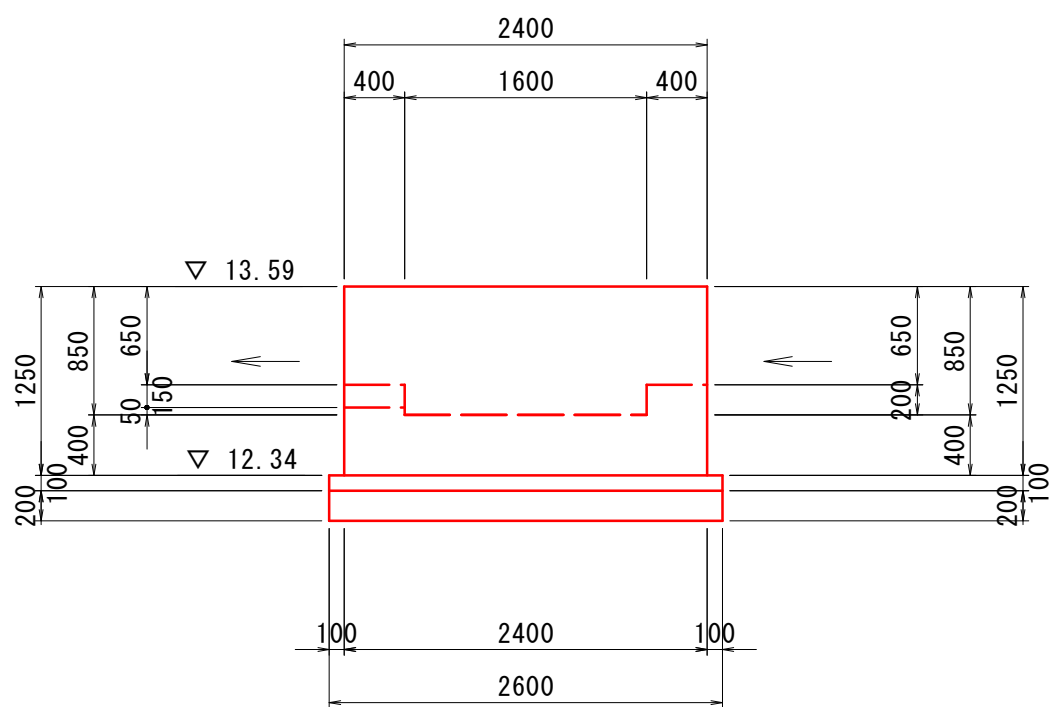


注) 測量中心線と水路中心線は△W=265シフトしている。

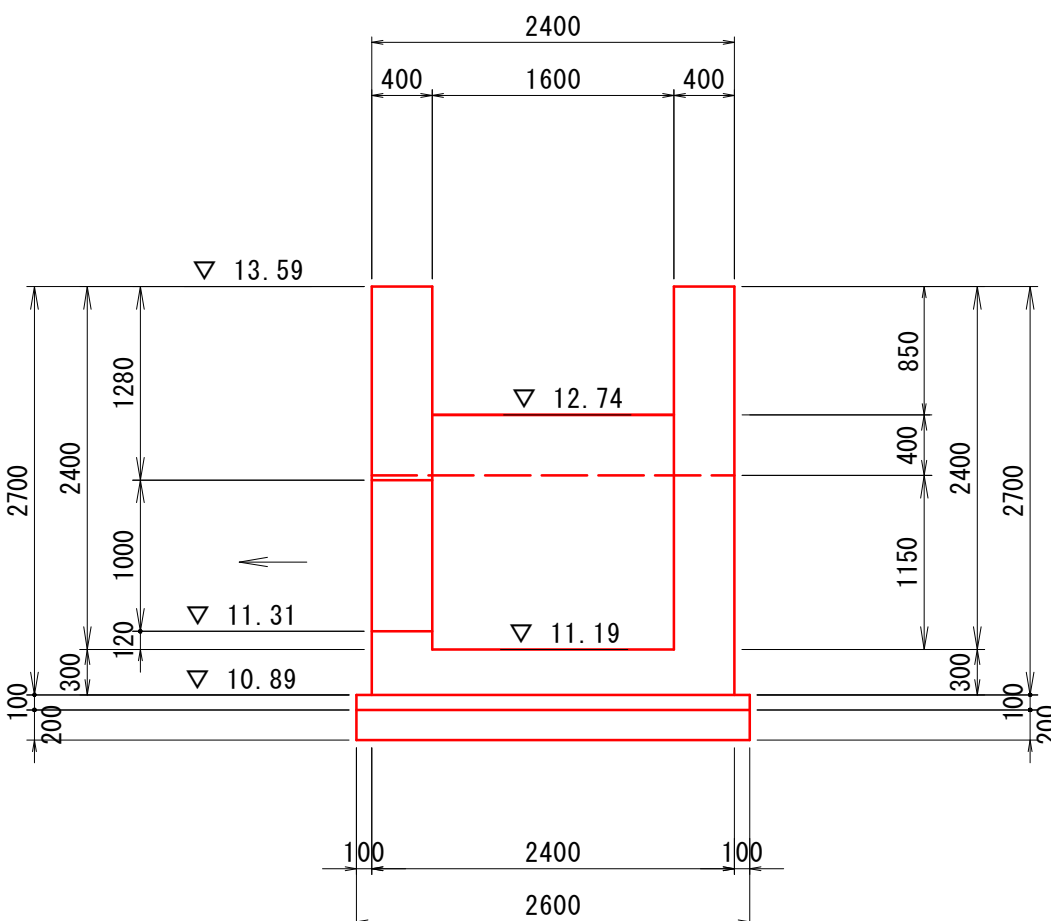
3-3 断面図



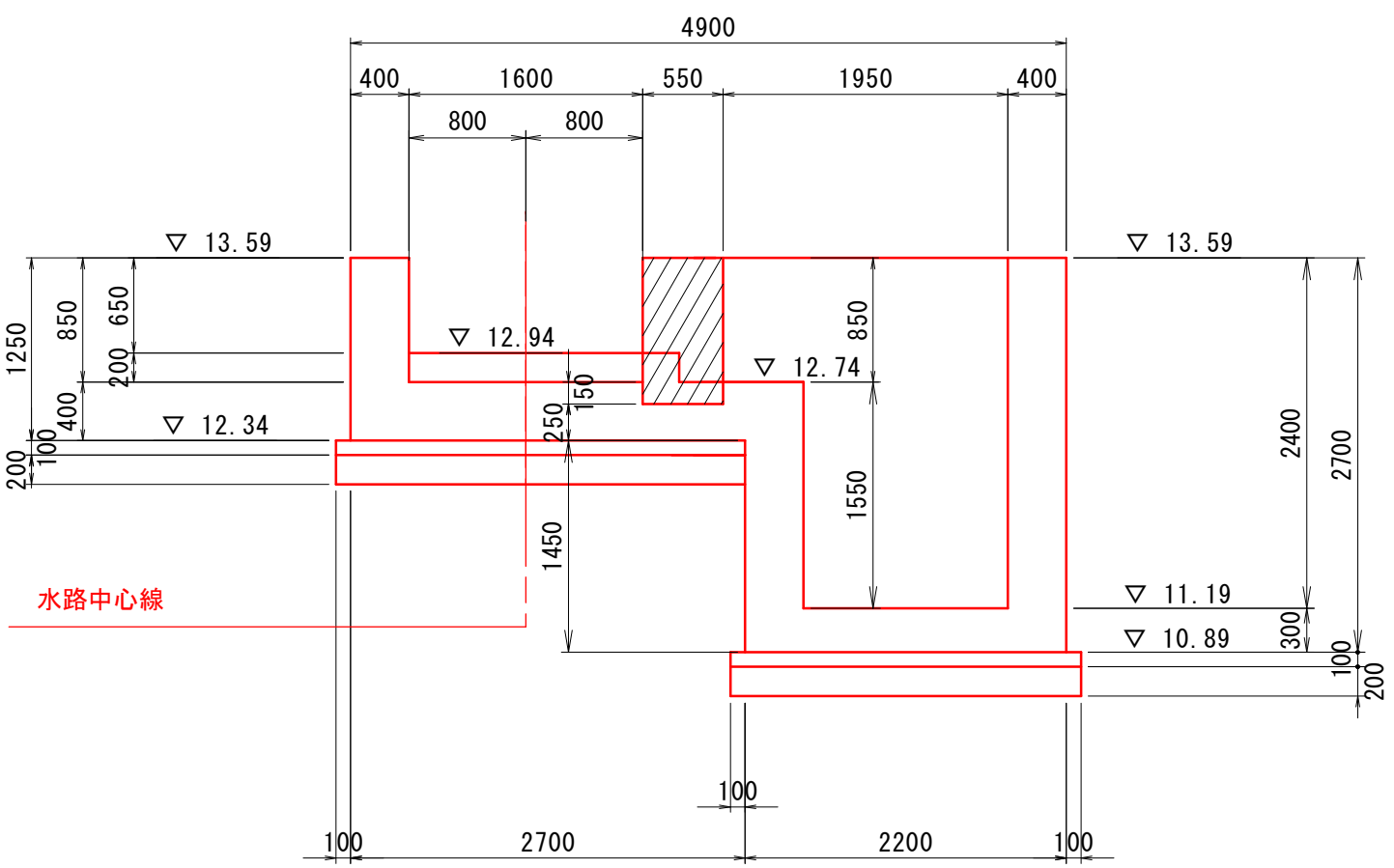
6-6 断面図



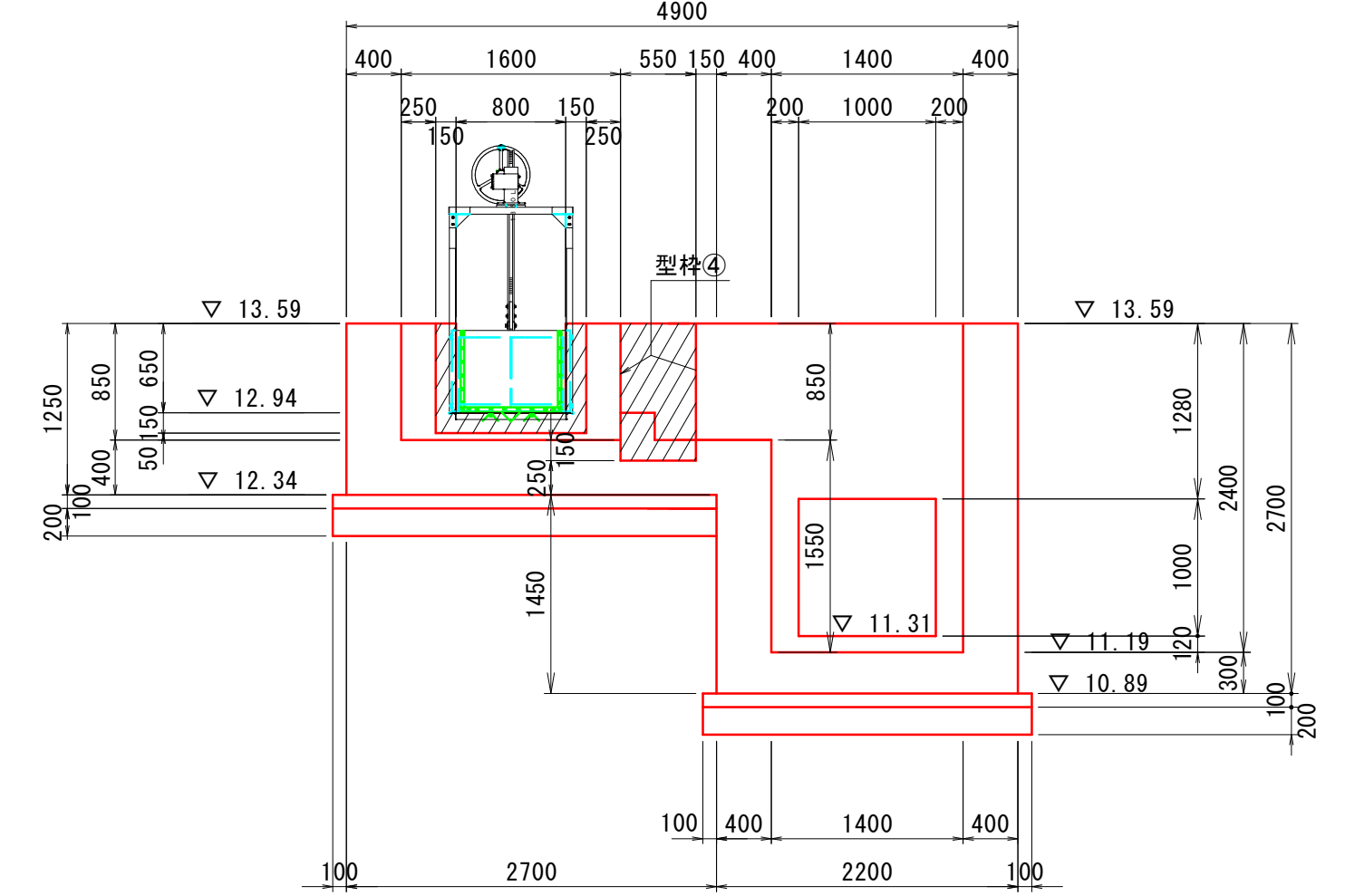
9-9 断面図



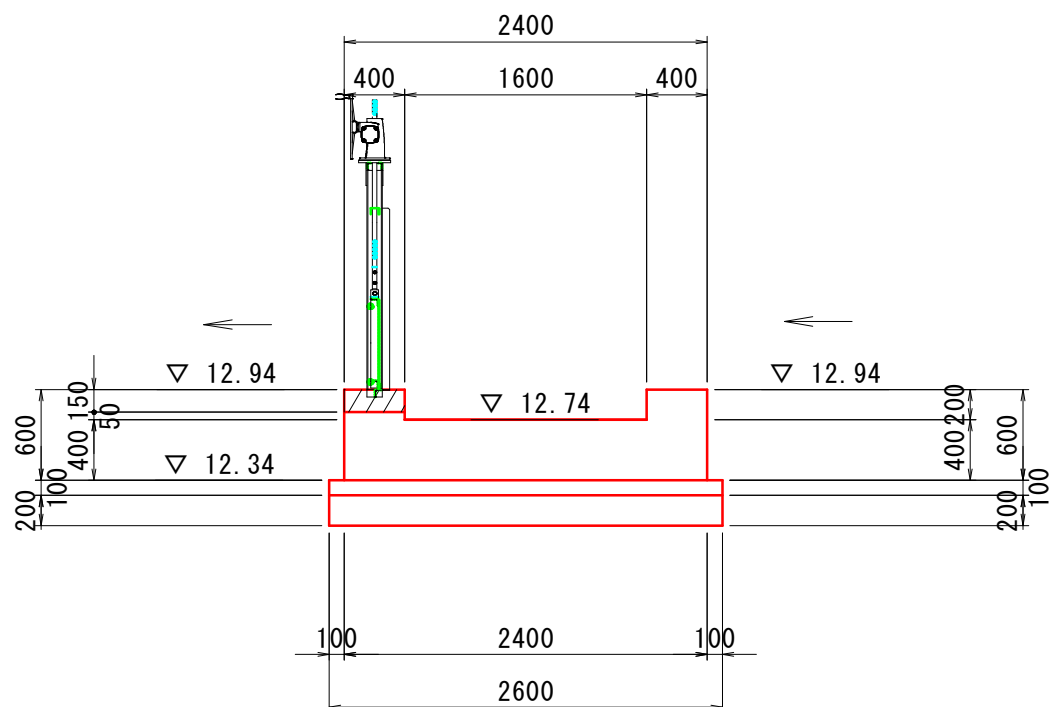
2-2 断面図



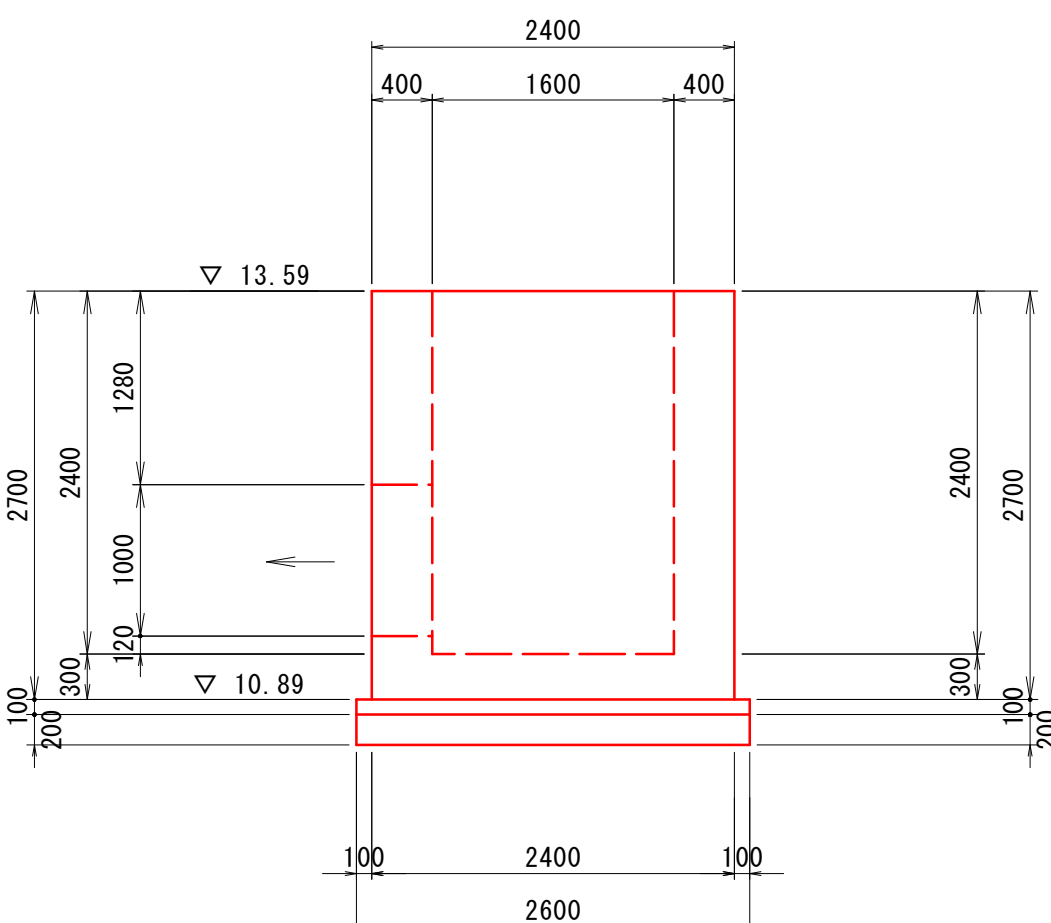
4-4 断面図



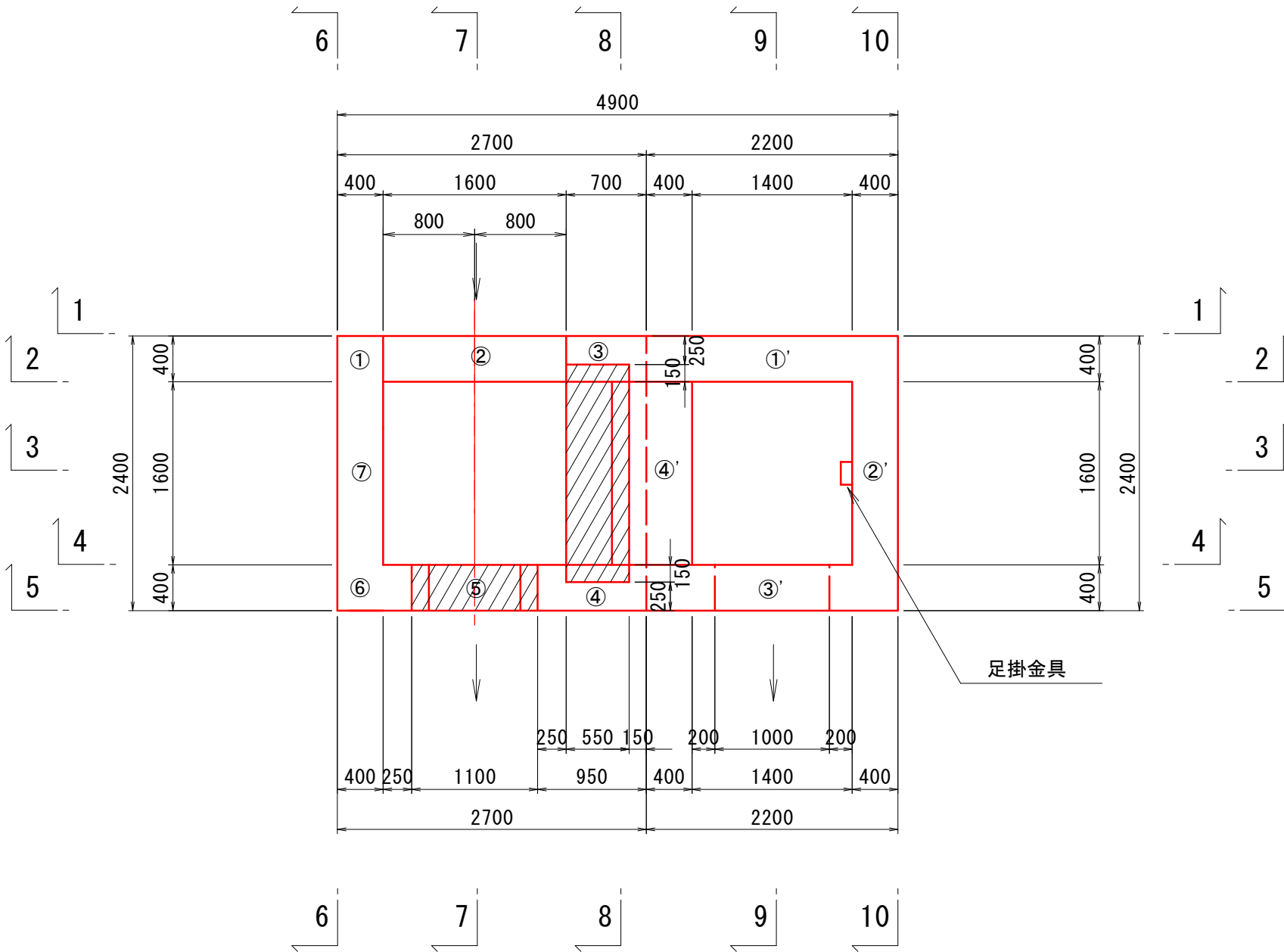
7-7 断面図



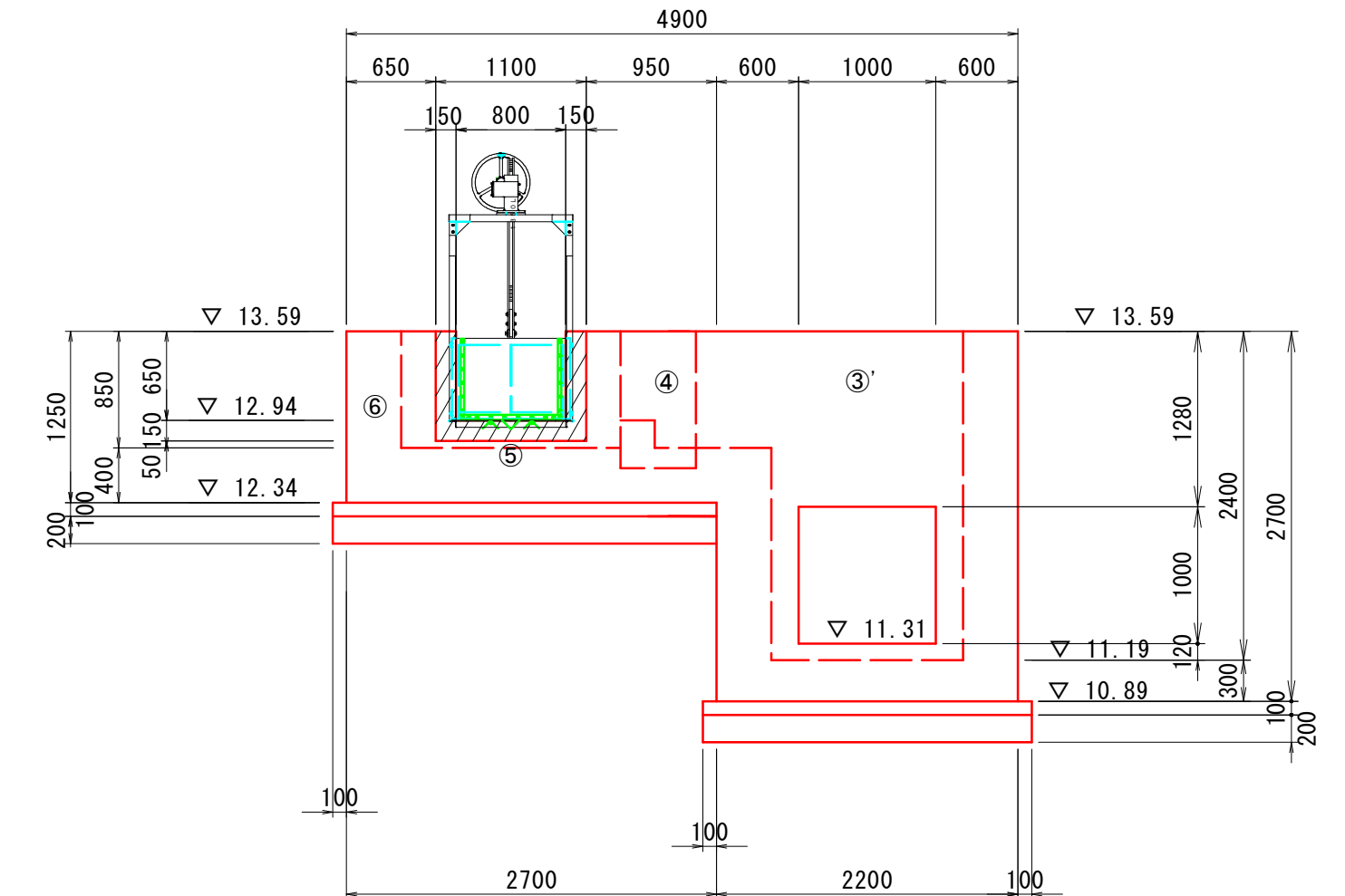
10-10 断面図



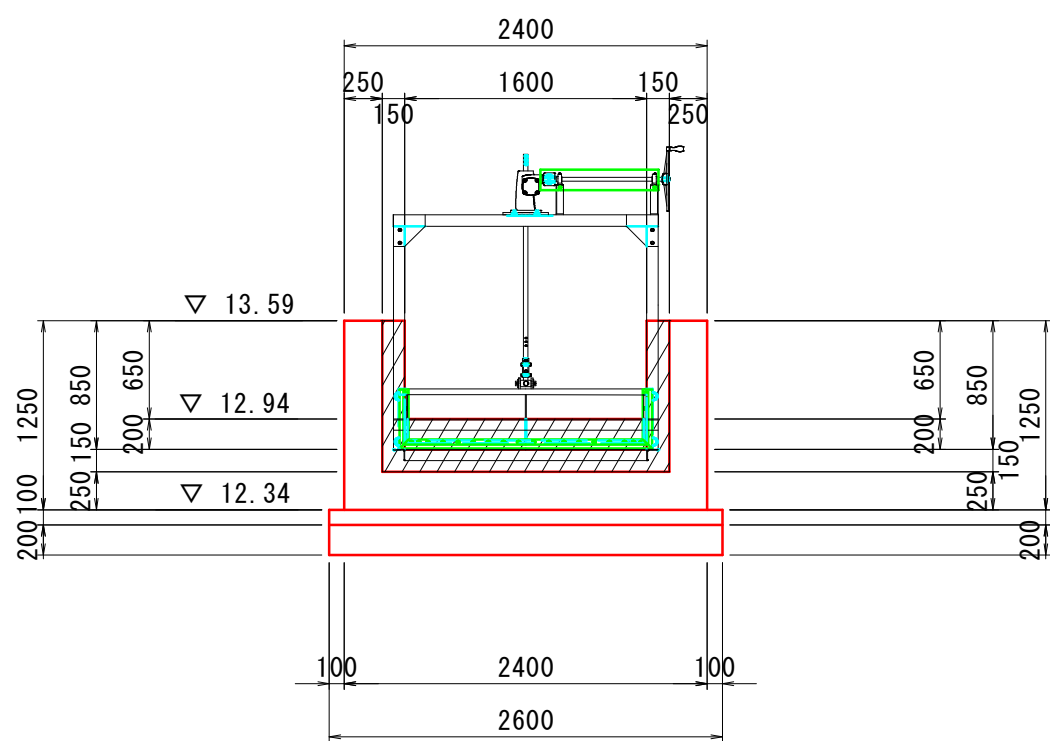
平面図



5-5 断面図



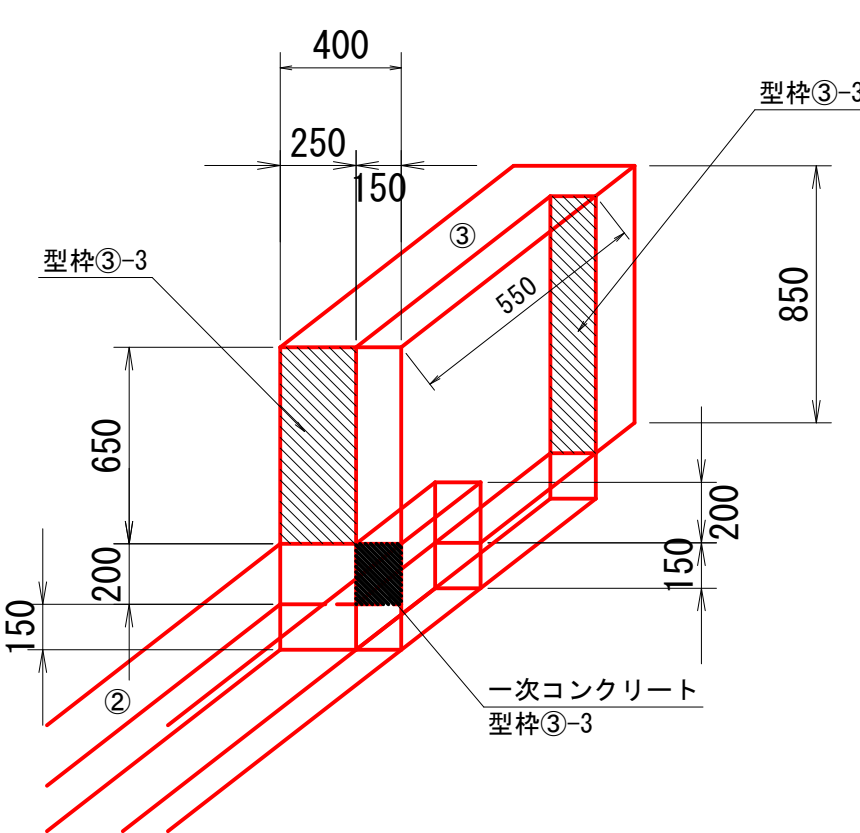
8-8 断面図



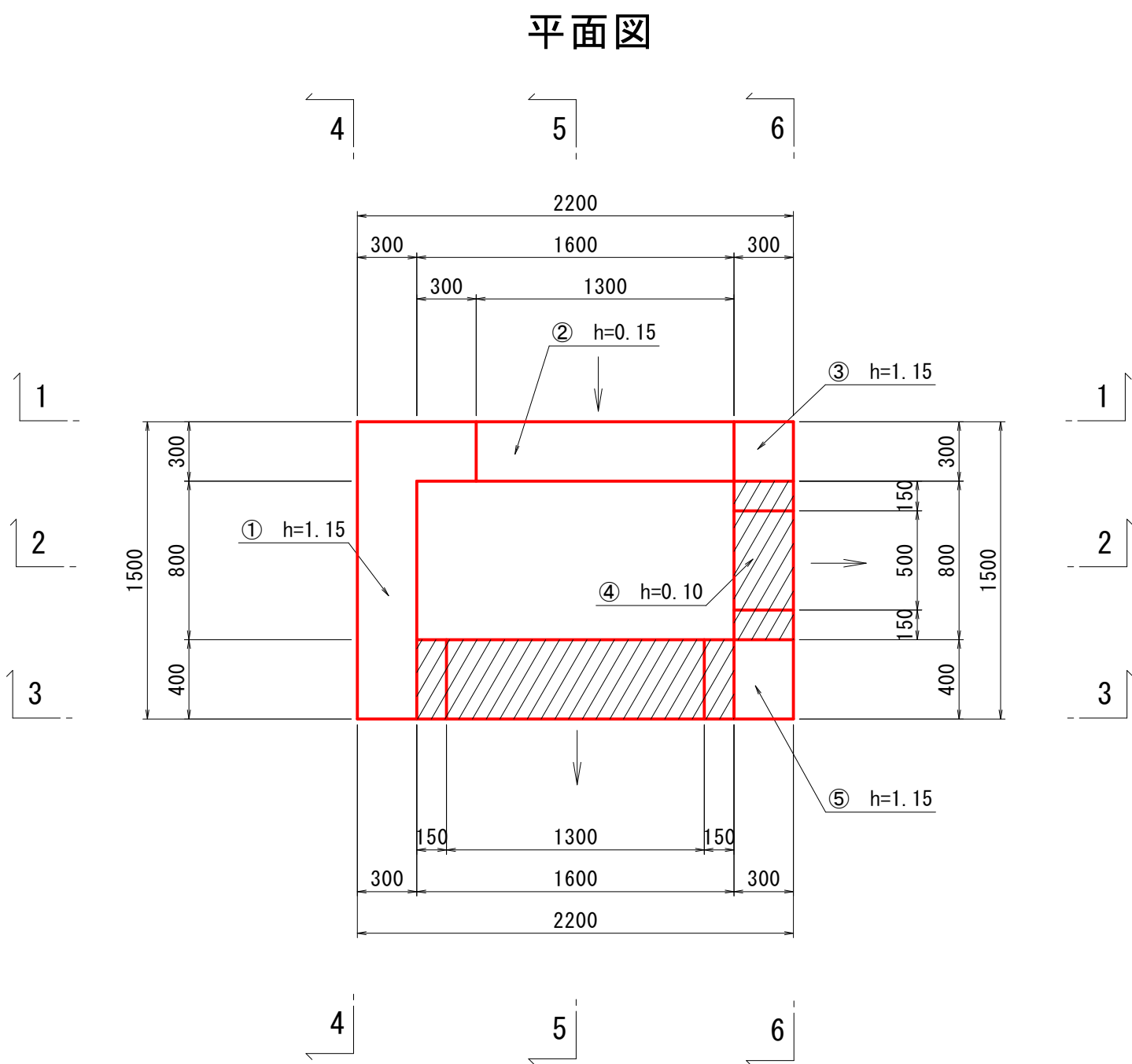
使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
基礎	砕石	RC-40
鉄筋		SD345

型枠詳細図



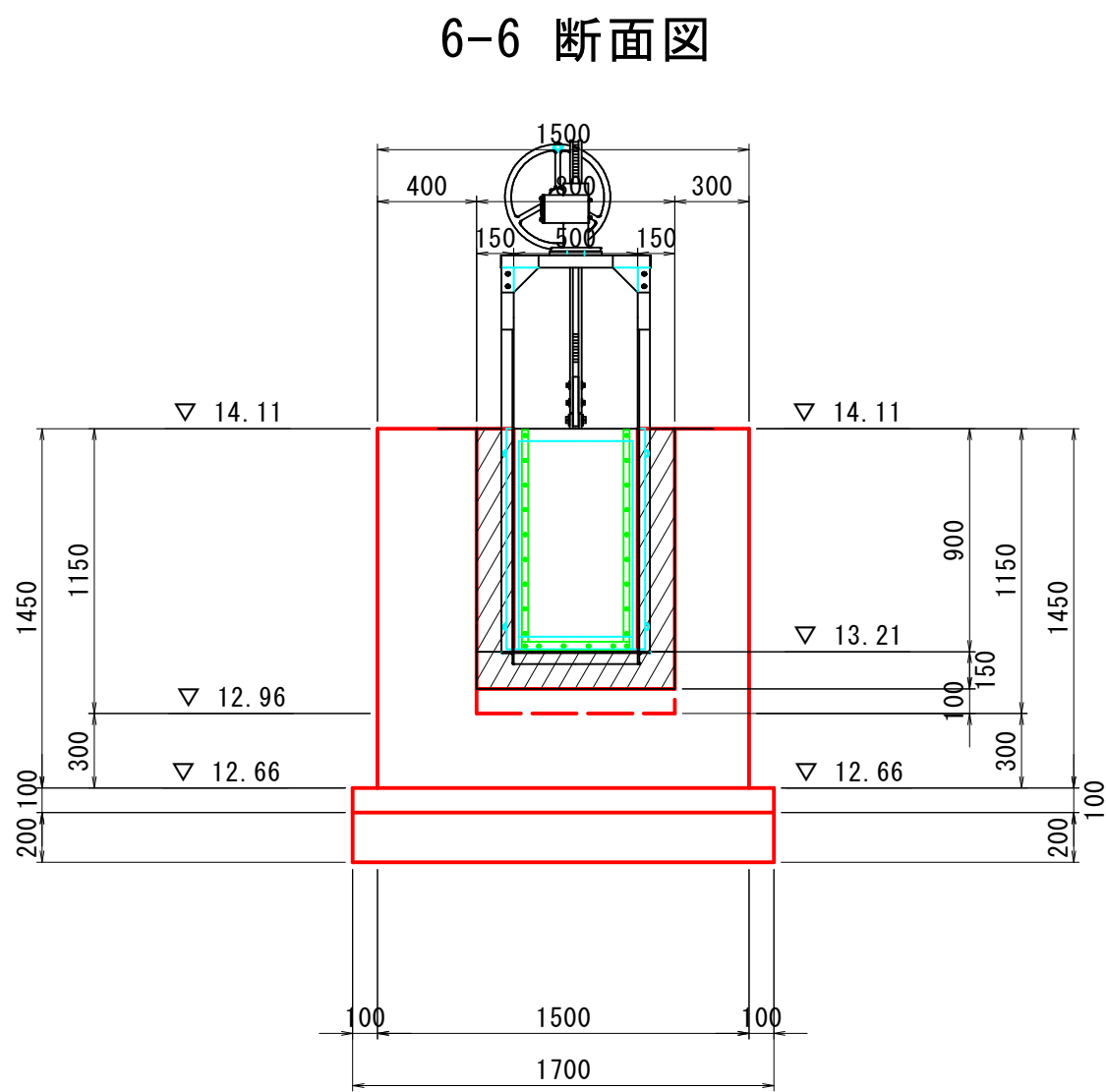
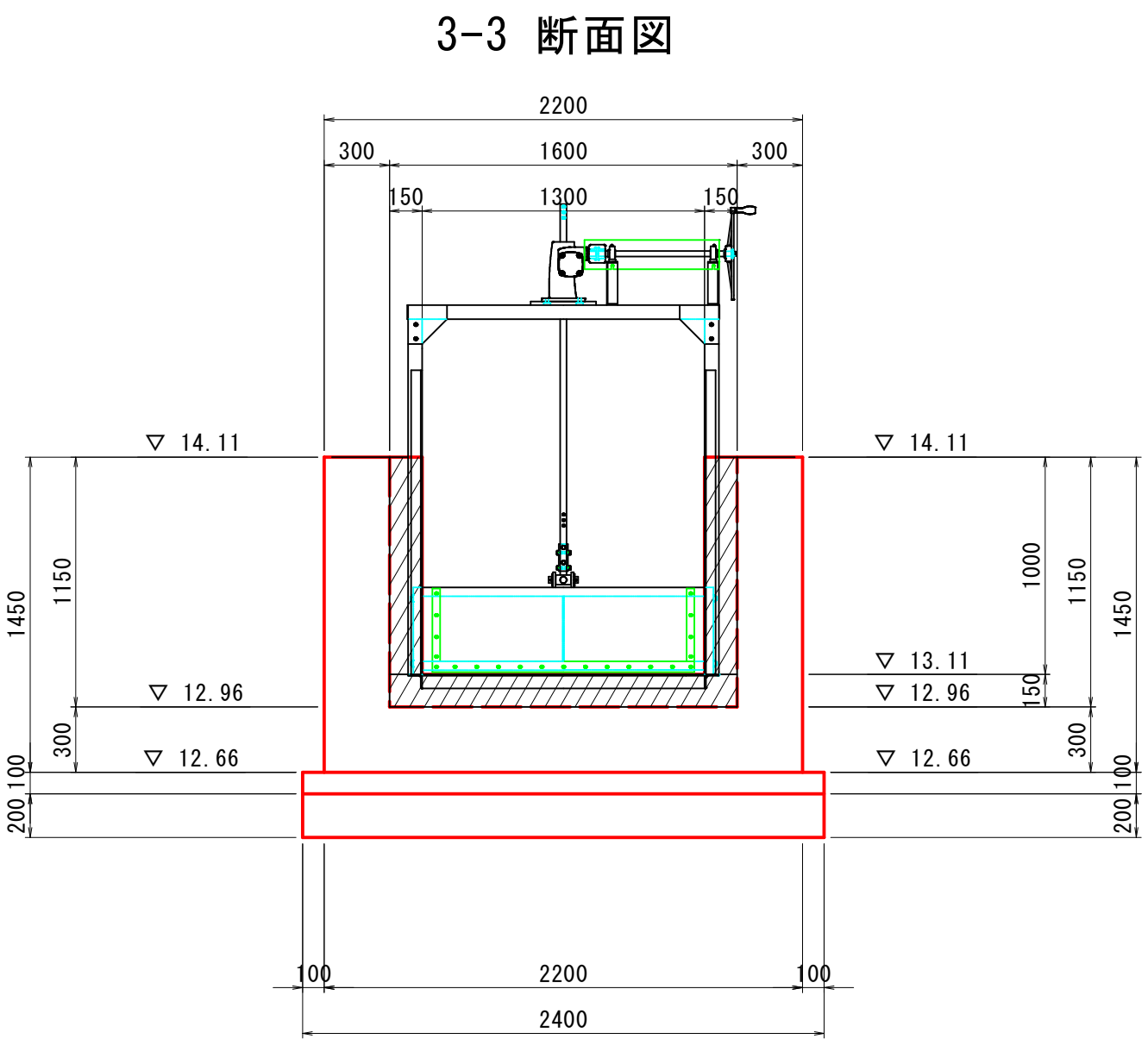
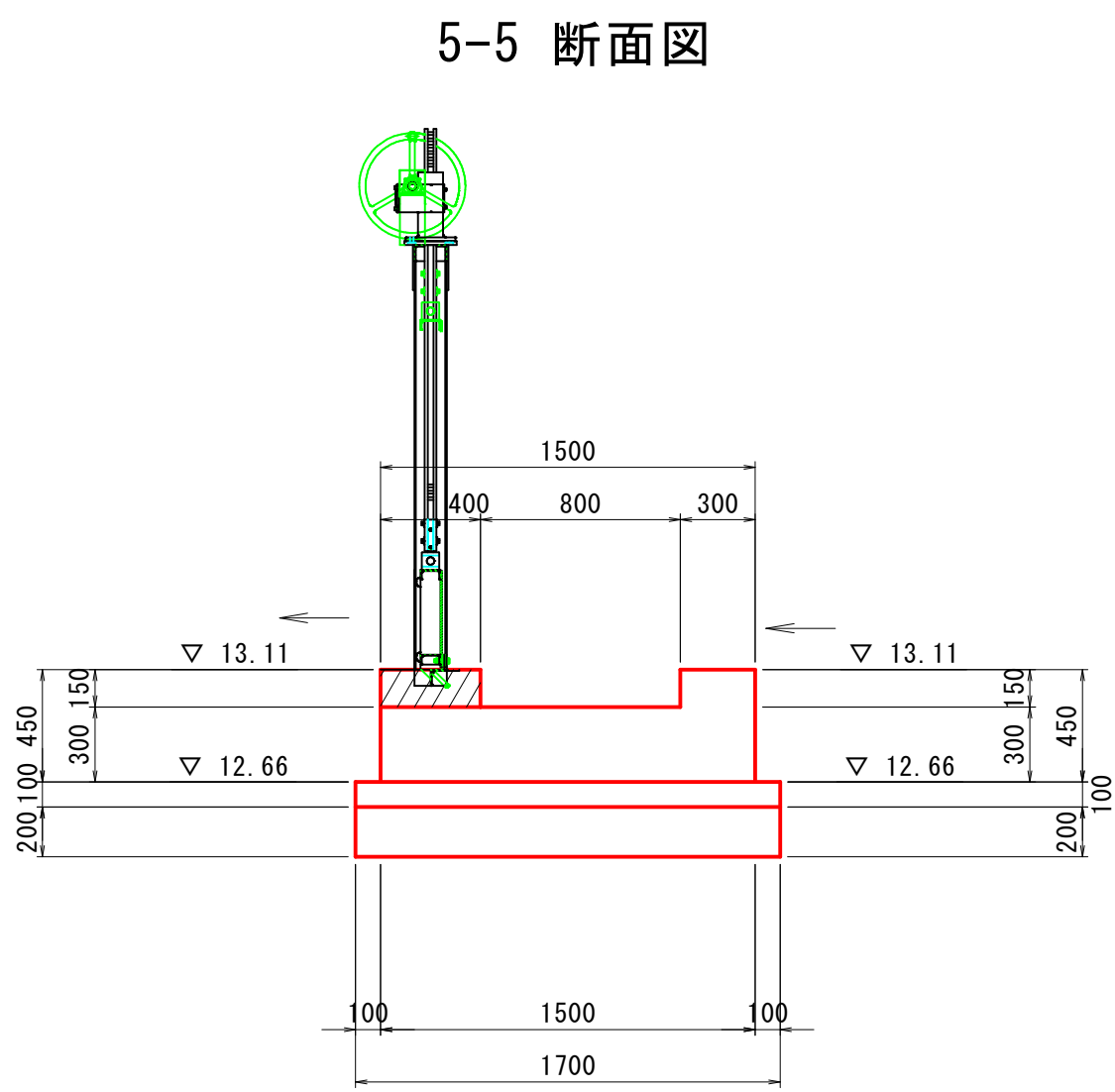
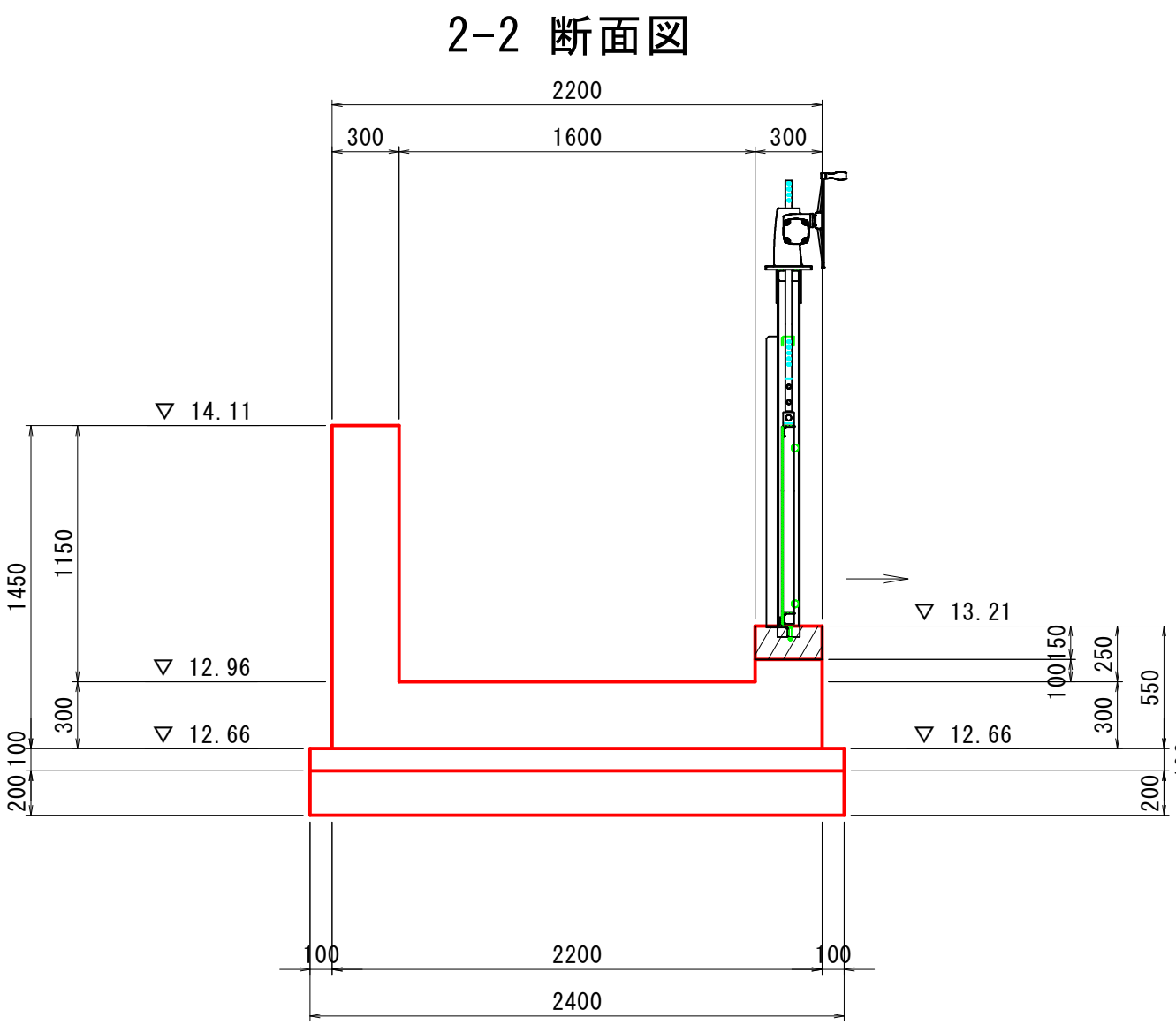
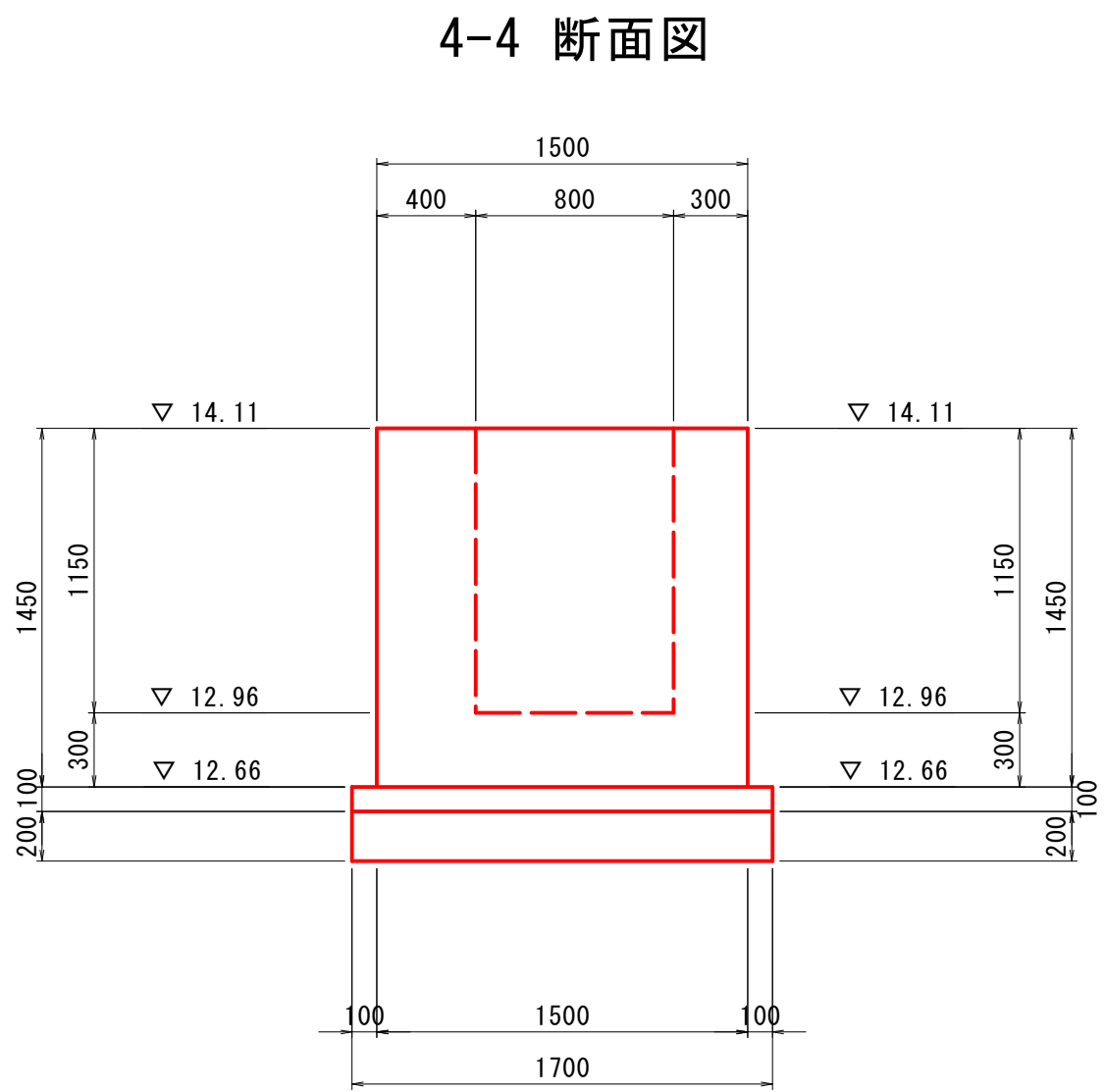
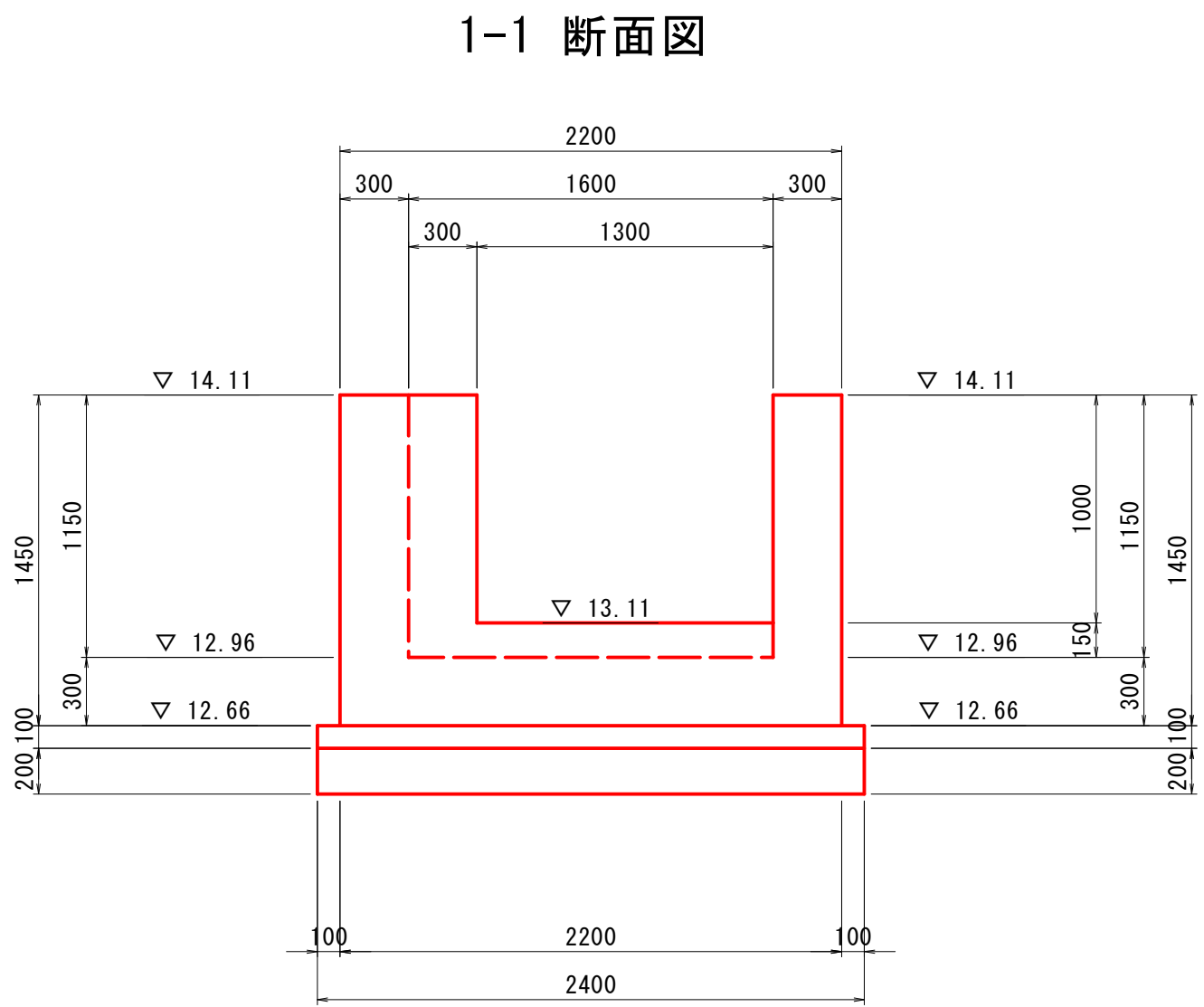
中間分水柵数量寸法図



使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
基礎	砕石	RC-40
鉄	筋	SD345

注)  : 2次コンクリート



排水構造物工	延長調書
1型現場打U型水路(B1300~1600-H600~1000)	

--	--

測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
No. 4+16.9 ~ No. 4+18.4	1.6				
小計 m 1.6			小計 m 0.0		

	合計	1.6 m
--	----	-------

3型現場打U型水路 (B500-H900)

左 側			右 側		
測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
			No. 5+10. 9付近	1. 6	
m 小計 0. 0			m 小計 1. 6		

合計	1.6 m
----	-------

排水構造物工 延長調書						
プレキャストU型水路 (B800-H500)						
左 側				右 側		
測 点		m	備 考	測 点		備 考
No. 0+5.9 ~ No. 0+8.8		4.1				

排水構造物工	延長調書
プレキャストU型水路 (B1600-H600)	

--	--

測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
No. 0+11. 2 ~ No. 0+14. 8	3. 6				
小計 m 3. 6			小計 m 0. 0		

合計		3.6 m
----	--	-------

測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
小計		m 0.0	小計		m 0.0

合計	0.0 m
----	-------

排水構造物工 延長調書					
集水桝					
測 点	箇所	備 考	測 点	箇所	備 考
No. 0付近	1.0				
箇所 小計 1.0			箇所 小計 0.0		
合計 1.0 箇所					
下流側分水桝					
測 点	箇所	備 考	測 点	箇所	備 考
No. 0+10. 0付近	1.0				
箇所 小計 1.0			箇所 小計 0.0		
合計 1.0 箇所					

排水構造物工 延長調書					
中間分水桝					
測 点	箇所	備 考	測 点	箇所	備 考
No. 5+10. 9付近	1. 0				
箇所 小計 1. 0			箇所 小計 0. 0		
合計 1. 0 箇所					
測 点	箇所	備 考	測 点	箇所	備 考
箇所 小計 0. 0			箇所 小計 0. 0		
合計 0. 0 箇所					

附 帯 施 設 工 数 量 計 算 書

測点	種別	断面間 距 離 (m)	修 正 距 離 (m)	1型張コンクリート 平均SL									摘 要
				SL (m)	SL/2 (m)	A (m2)							
	NO. 0+6. 7	0. 00	0. 00	0. 3	-	-							
	NO. 0+8. 78	2. 10	2. 10	0. 3	0. 30	0. 6							
	NO. 0+14. 78	6. 00	6. 00	0. 5	0. 40	2. 4							
合計			8. 10			m2 3. 0							
平均SL= 3. 00 / 8. 1 = 0. 4													

付属施設工 延長調書					
1型張コンクリート					
測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
NO. 0+6. 7 ~ NO. 1+14. 78	8. 1				

用水ゲート数量計算書(1/3)

(下流側分水柵 B800-H600)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
扉体						(44.13)
L50×50×6	SUS 304	860	2	本	3.85	7.7
	SUS 304	590	2	本	2.65	5.3
FB6×50	SUS 304	534	1	枚	1.27	1.27
PL6	SUS 304	850×590	1	枚	23.9	23.9
PL12	SUS 304	50×60	2	枚	0.29	0.58
ガイド シュー	φ32 (背面)	15	4	ヶ	0.1	0.4
	φ32 (側面)	25	2	ヶ	0.16	0.32
水密ゴム	6t×80	CR	2	本	0.34	0.68
	6t×40	CR	1	本	0.2	0.2
水密ゴム 押え	FB6×25	SUS 304	2	枚	0.66	1.32
	FB6×35	SUS 304	1	枚	1.23	1.23
	FB6×35	SUS 304	1	枚	1.23	1.23
小 計				Kg		44.13
累 計				Kg		44.13

用水ゲート数量計算書(2/3)

(下流側分水柵 B800-H600)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
戸当金物						(54.04)
[100×50×5	SUS 304	1450	2	本	11.1	22.2
	SUS 304	900	1	本	6.89	6.89
L50×50×6	SUS 304	1200	2	本	5.38	10.76
	SUS 304	800	1	本	3.59	3.59
	SUS 304	100	2	本	0.45	0.9
PL6	SUS 304	150×150 三角	4	枚	0.83	3.32
	SUS 304	50×125	2	枚	0.3	0.6
PL3	SUS 304	50×100	2	枚	0.12	0.24
PL16	SUS 304	210×210	1	枚	5.54	5.54
開閉装置						(25.18)
本体	FC200	LPS-06S	1	台	15	15
ラック φ10× P25.4	SUS 304	1250	1	本	8.13	8.13
ジョイント P22	SUS 304	50×200	1	枚	1.73	1.73
ピン φ25	SUS 304	80	1	本	0.32	0.32
小 計				Kg		79.22
累 計				Kg		123.35

(下流側分水柵 B800-H600)

材 料	材 質	寸 法	数 量	单 位	单 重	重 量
下鋼板蓋						(30.58)
CPL6	SS400	900x600	1	枚	26.35	26.35
L30x30x3	SS400	790	2	本	1.075	2.15
	SS400	490	2	本	0.67	1.34
取手 φ13	SS400	350	2	本	0.37	0.74
小 計				Kg		30.58
累 計				Kg		30.58

排水ゲート数量計算書(1/2)

(下流側分水柵 H1600-H400)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
扉体						(74.21)
[80×40×5	SUS 304	1680	2	本	10.08	20.16
	SUS 304	400	2	本	4.8	9.6
(中間縦桁) FB6×75	SUS 304	390	1	本	1.4	1.4
スキンプレート PL6	SUS 304	1690×390	1	枚	31.37	31.37
φ50(側面)	SUS 304	25	2	ヶ	0.39	0.78
PL12 吊金具	SUS 304	50×60	2	枚	0.28	0.56
水密ゴム PA-22	CR	390	2	枚	0.35	0.7
	CR	1670	2	枚	1.51	3.02
水密ゴム 押え FB9×35	SUS 304	360	2	枚	0.6	1.2
	SUS 304	1620	2	枚	2.71	5.42
戸当金物						(163.12)
[150×75×6	SUS 304	1475	2	本	20.5	41
	SUS 304	1750	1	本	24.33	24.33
L75×75×6	SUS 304	1600	2	本	11.08	22.16
	SUS 304	150	2	本	1.04	2.08
	SUS 304	1750	2	本	12.11	24.22
PL9	SUS 304	210x210三角	4	枚	2.48	9.92
PL3	SUS 304	75x150	2	枚	0.52	1.04
PL6	SUS 304	1600×200	2	枚	15.23	30.46
PL16	SUS 304	210×300	1	枚	7.91	7.91
小 計				Kg		237.33
累 計				Kg		237.33

排水ゲート数量計算書(2/2)

(下流側分水柵 H1600-H400)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
開閉機						(41.56)
本体 ハンドル付	FC200	LPS-0.6S	1	台	15	15
ラック	SUS 304	同上用 1500L	1	本	9.75	9.75
ジョイント	SCS13A	同上用	1	ヶ	1.5	1.5
吊ピン	SUS 304	φ 29 × 135	1	本	1	1
連結軸 φ 25	SUS 304	773	1	本	3.01	3.01
チェーンカップリング	SS+アルミ	KC4014	1	ヶ	1.7	1.7
狭幅ピロー	FC200	UCUP205	2	ヶ	0.8	1.6
PL6	SUS 304	50 × 100	2	枚	0.24	0.48
	SUS 304	50 × 198	2	枚	0.48	0.96
	SUS 304	100 × 187.5	2	枚	0.89	1.78
	SUS 304	46 × 187.5	4	枚	0.4	1.6
	SUS 304	25 × 98	2	枚	0.12	0.24
	SUS 304	47 × 125	2	枚	0.28	0.56
カバー PL1.0	SUS 304	100 × 100 × 780	1	ヶ	2.38	2.38
小 計				Kg		41.56
累 計				Kg		278.89

用水ゲート数量計算書(1/3)

(三ヶ堰第2樋門 B500-H900)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
扉体						(41.51)
L50×50×6	SUS 304	560	2	本	2.51	5.02
	SUS 304	890	2	本	3.99	7.98
PL6	SUS 304	550×890	1	枚	23.3	23.3
PL12	SUS 304	50×60	2	枚	0.29	0.58
ガイド シュー	φ32 (背面) SUS 304	15	4	ヶ	0.1	0.4
	φ32 (側面) SUS 304	25	2	ヶ	0.16	0.32
水密ゴム	6t×80	CR	2	本	0.51	1.02
	6t×40	CR	1	本	0.12	0.12
水密ゴム 押え	FB6×25	SUS 304	2	枚	1.02	2.04
	FB6×35	SUS 304	1	枚	0.73	0.73
小 計				Kg		41.51
累 計				Kg		41.51

用水ゲート数量計算書(2/3)

(三ヶ堰第2樋門 B500-H900)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
戸当金物						(54.04)
[100×50×5	SUS 304	1550	2	本	11.1	22.2
	SUS 304	600	1	本	6.89	6.89
L50×50×6	SUS 304	1300	2	本	5.38	10.76
	SUS 304	500	1	本	3.59	3.59
	SUS 304	100	2	本	0.45	0.9
PL6	SUS 304	150×150 三角	4	枚	0.83	3.32
	SUS 304	50×125	2	枚	0.3	0.6
PL3	SUS 304	50×100	2	枚	0.12	0.24
PL16	SUS 304	210×210	1	枚	5.54	5.54
開閉装置						(24.20)
本体	FC200	LPS-06S	1	台	15	15
ラック $\phi 10 \times$ P25.4	SUS 304	1100	1	本	7.15	7.15
ジョイント P22	SUS 304	50×200	1	枚	1.73	1.73
ピン $\phi 25$	SUS 304	80	1	本	0.32	0.32
小 計				Kg		78.24
累 計				Kg		119.75

用水ゲート数量計算書(3/3)
(三ヶ堰第2樋門 B500-H900)

材　料	材　質	寸　法	数　量	単　位	単　重	重　量
下鋼板蓋						(27.93)
CPL3.2	SS400	550x500	3	枚	7.38	22.13
L30x30x3	SS400	440	6	本	0.598	3.59
取手 φ13	SS400	350	6	本	0.37	2.22
小　　　計				Kg		27.93
累　　　計				Kg		27.93

排水ゲート数量計算書(1/2)

(三ヶ堰第2樋門 B1300-H400)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
扉体						(57.17)
[80×40×5	SUS 304	1380	2	本	8.28	16.56
	SUS 304	400	2	本	2.4	4.8
(中間縦桁) FB9×75	SUS 304	335	1	本	1.79	1.79
スキンプレート PL6	SUS 304	1370×385	1	枚	25.1	25.1
ガイド PL15(背面) シュー	SUS 304	19R 半丸	4	ヶ	0.07	0.28
	SUS 304	φ32(側面)	2	ヶ	0.17	0.34
PL12 吊金具	SUS 304	50×60	2	枚	0.28	0.56
水密ゴム 9t×120	CR	395	2	枚	0.51	1.02
	CR	1135	1	枚	0.73	0.73
水密ゴム FB9×35 押え	SUS 304	335	2	枚	0.84	1.68
	SUS 304	1205	1	枚	4.31	4.31
戸当金物						(91.96)
[130×65×6	SUS 304	1635	2	本	19.62	39.24
	SUS 304	1430	1	本	17.16	17.16
L50×50×6	SUS 304	1400	2	本	6.27	12.54
L65×65×6	SUS 304	1300	1	枚	7.75	7.75
	SUS 304	130	2	枚	0.78	1.56
PL6	SUS 304	180×180 三角	4	枚	1.22	4.88
PL3	SUS 304	65×130	1	枚	0.2	0.2
PL6	SUS 304	50×150	2	枚	0.36	0.72
PL16	SUS 304	210×300	1	枚	7.91	7.91
小 計				Kg		149.13
累 計				Kg		149.13

排水ゲート数量計算書(2/2)

(三ヶ堰第2樋門 B1300-H400)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
開閉機						(42.40)
本体 ハンドル付	FC200	LPS-0.6S	1	台	15	15
ラック	SUS 304	同上用 1700L	1	本	11.05	11.05
ジョイント	SCS 13A	同上用	1	ヶ	1.73	1.73
吊ピン	SUS 304	φ 25 × 80	1	本	0.31	0.31
連結軸 φ 25	SUS 304	773	1	本	3.01	3.01
チェーンカップリング	SS+アルミ	KC4014	1	ヶ	1.7	1.7
狭幅ピロー	FC200	UCUP205	2	ヶ	0.8	1.6
PL6	SUS 304	50 × 100	2	枚	0.24	0.48
	SUS 304	50 × 198	2	枚	0.48	0.96
	SUS 304	100 × 187.5	2	枚	0.89	1.78
	SUS 304	46 × 187.5	4	枚	0.4	1.6
	SUS 304	25 × 98	2	枚	0.12	0.24
	SUS 304	47 × 125	2	枚	0.28	0.56
カバー PL1.0	SUS 304	100 × 100 × 780	1	ヶ	2.38	2.38
小 計				Kg		42.4
累 計				Kg		191.53

グレーチング蓋材料表

[illegible]

排水ゲート数量計算書(2/2)

(三ヶ堰第1樋門 B450-H1000)

材 料	材 質	寸 法	数 量	単 位	単 重	重 量
戸当金物						(57.02)
[100×50×5	SUS 304	1750	2	本	13.39	26.78
	SUS 304	550	1	本	4.2	4.2
L50×50×6	SUS 304	1500	2	本	6.72	13.44
	SUS 304	450	1	本	2	2
	SUS 304	100	2	本	0.45	0.9
PL6	SUS 304	150×150 三角	4	枚	0.83	3.32
	SUS 304	50×125	2	枚	0.3	0.6
PL3	SUS 304	50×100	2	枚	0.12	0.24
PL16	SUS 304	210×210	1	枚	5.54	5.54
開閉装置						(25.18)
本体	FC200	LPS-06S	1	台	15	15
ラック $\phi 10 \times$ P25.4	SUS 304	1250	1	本	8.13	8.13
ジョイント P22	SUS 304	50×200	1	枚	1.73	1.73
ピン $\phi 25$	SUS 304	80	1	本	0.32	0.32
小 計				Kg		82.2
累 計				Kg		124.68

下流側分水柵

・集計表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
本 体 工	1次コンクリート	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	11.8	
	同 上 型 枠	鉄筋構造物 直線型枠	m^2	48.6	
	2次コンクリート	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	0.5	
	同 上 型 枠	鉄筋構造物 直線型枠	m^2	2.8	
	鉄筋 (SD345)	D13	kg	634	
		合 計	kg	634	
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=10cm	m^3	1.4	
	同 上 型 枠	直線型枠	m^2	2.1	
	基礎材	RC-40 t=20cm	m^2	13.5	
	グレーチング蓋		箇所	1.0	

・下流側分水桝

・1次コンクリート

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

底版

水路	$2.700 \times 2.400 \times 0.400$	=	2.59
〃	$-0.550 \times 0.150 \times 1.900$	=	-0.16
桝	$2.200 \times 2.400 \times 0.300$	=	1.58

側壁

水路 ①	$0.400 \times 0.850 \times 0.400$	=	0.14
〃 ②	$1.600 \times 0.200 \times 0.400$	=	0.13
〃 ③	$0.700 \times 0.850 \times 0.400$	=	0.24
〃 ③	$-0.550 \times 0.850 \times 0.150$	=	-0.07
〃 ④	$0.700 \times 0.850 \times 0.400$	=	0.24
〃 ④	$-0.550 \times 0.850 \times 0.150$	=	-0.07
〃 ⑤	$0.250 \times 0.850 \times 0.400 \times 2$	=	0.17
〃 ⑤	$1.100 \times 0.050 \times 0.400$	=	0.02
〃 ⑥	$0.400 \times 0.850 \times 0.400$	=	0.14
〃 ⑦	$0.400 \times 0.850 \times 1.600$	=	0.54
桝 ①'	$2.200 \times 0.400 \times 2.400$	=	2.11
〃 ②'	$0.400 \times 1.600 \times 2.400$	=	1.54
〃 ③'	$2.200 \times 0.400 \times 2.400$	=	2.11
〃 ③'	$-1.000 \times 1.000 \times 0.400$	=	-0.40
〃 ④'	$0.400 \times 1.600 \times 1.550$	=	0.99

$\Sigma V = 11.84 \text{ m}^3$

2) 型枠
底版

水路	$2.700 \times 0.400 \times 2$	=	2.16
〃	2.400×0.400	=	0.96
枿	$(2.200 + 2.400) \times 0.300 \times 2$	=	2.76

側壁

水路 ①	$(0.400 + 0.400) \times 0.850$	=	0.68
〃 ②	$1.600 \times 0.200 \times 2$	=	0.64
〃 ②	0.650×0.400	=	0.26
〃 ③	$0.700 \times 0.850 \times 2$	=	1.19
〃 ③	$0.150 \times (0.550 + 0.150 + 0.150)$	=	0.13
〃 ③	$0.250 \times 0.650 + 0.200 \times 0.150 + 0.150 \times 0.850$	=	0.32
〃 ④	$0.700 \times 0.850 \times 2$	=	1.19
〃 ④	$1.000 \times (0.550 + 0.150 + 0.150)$	=	0.85
〃 ④	$1.600 \times 0.150 \times 2$	=	0.48
〃 ⑤	$1.600 \times 0.850 \times 2$	=	2.72
〃 ⑤	$-1.100 \times 0.800 \times 2$	=	-1.76
〃 ⑤	$0.800 \times 0.400 \times 2$	=	0.64
〃 ⑥	$(0.400 + 0.400) \times 0.850$	=	0.68
〃 ⑦	$1.600 \times 0.850 \times 2$	=	2.72
枿 ①'	$(2.200 + 1.400) \times 2.400$	=	8.64
①'	0.850×0.400	=	0.34
〃 ②'	$(2.400 + 1.600) \times 2.400$	=	9.60
〃 ③'	$(2.200 + 1.400) \times 2.400$	=	8.64
③'	0.850×0.400	=	0.34
〃 ③'	$-1.000 \times 1.000 \times 2$	=	-2.00
〃 ③'	$1.000 \times 0.400 \times 3$	=	1.20
〃 ④'	1.150×2.400	=	2.76
〃 ④'	1.550×1.600	=	2.48

$\Sigma A = 48.62 \text{ m}^2$

・2次コンクリート

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$0.150 \times 0.650 \times 0.400 \times 2 = 0.08$$

$$1.100 \times 0.150 \times 0.400 = 0.07$$

$$0.150 \times 1.000 \times 0.550 \times 2 = 0.17$$

$$0.150 \times 1.600 \times 0.550 = 0.13$$

$$0.200 \times 1.600 \times 0.250 = 0.08$$

$$\Sigma V = 0.53 \text{ m}^3$$

2) 型枠

4-4断面

$$0.150 \times 0.650 \times 4 = 0.39$$

$$1.100 \times 0.150 \times 2 = 0.33$$

$$0.650 \times 0.400 \times 2 = 0.52$$

中央ゲート部

$$1.600 \times 0.200 \times 2 = 0.64$$

$$(0.650 \times 0.250 + 0.850 \times 0.300) \times 2 = 0.84$$

$$0.150 \times 0.650 = 0.10$$

$$\Sigma A = 2.82 \text{ m}^2$$

・鉄筋 (SD345)

本体工

径	単位	重量	合計
D13	kg	634	634
D16	//	0	0
D19	//	0	
D22	//	0	
D25	//	0	
D29	//	0	0
合計	kg	634	634

・均しコンクリート (t =10cm)

1) コンクリート

構造物区分：無筋構造物

使用区分 : $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

水路

$$A = 2.800 \times 2.600 = 7.28 \text{ m}^2$$

柵

$$A = 2.400 \times 2.600 = 6.24 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 13.52 \text{ m}^2$$

水路

$$V = 7.28 \times 0.100 = 0.73 \text{ m}^3$$

柵

$$V = 6.24 \times 0.100 = 0.62 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 1.35 \text{ m}^3$$

2) 型枠

水路

$$A = (2.800 + 2.600) \times 0.100 \times 2 = 1.08 \text{ m}^2$$

柵

$$A = (2.400 + 2.600) \times 0.100 \times 2 = 1.00 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 2.08 \text{ m}^2$$

・基礎材 (RC-40 t=20cm)

水路

$$A = 2.800 \times 2.600 = 7.28 \text{ m}^2$$

柵

$$A = 2.400 \times 2.600 = 6.24 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 13.52 \text{ m}^2$$

中間分水桝

・集計表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
本体工	1次コンクリート	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	1.9	
	同 上 型 枠	鉄筋構造物 直線型枠	m^2	10.5	
	2次コンクリート	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	0.3	
	同 上 型 枠	鉄筋構造物 直線型枠	m^2	3.2	
	鉄筋 (SD345)	D13	kg	144	
		合 計	kg	144	
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=10\text{cm}$	m^3	0.4	
	同 上 型 枠	直線型枠	m^2	0.8	
	基礎材	RC-40 $t=20\text{cm}$	m^2	4.1	

・ 中間分水桝

・ 1次コンクリート

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

底版

$$2.200 \times 1.500 \times 0.300 = 0.99$$

側壁

$$\textcircled{1} \quad 1.500 \times 0.300 \times 1.150 = 0.52$$

$$\textcircled{1} \quad 0.300 \times 0.300 \times 1.150 = 0.10$$

$$\textcircled{2} \quad 1.300 \times 0.300 \times 0.150 = 0.06$$

$$\textcircled{3} \quad 0.300 \times 0.300 \times 1.150 = 0.10$$

$$\textcircled{4} \quad 0.800 \times 0.300 \times 0.100 = 0.02$$

$$\textcircled{5} \quad 0.400 \times 0.300 \times 1.150 = 0.14$$

$$\Sigma V = 1.93 \text{ m}^3$$

2) 型枠

底版

$$2.200 \times 0.300 \times 2 = 1.32$$

$$1.500 \times 0.300 \times 2 = 0.90$$

側壁

$$\textcircled{1} \quad (0.300+1.500+0.600+0.300+0.800) \times 1.150 = 4.03$$

$$\textcircled{2} \quad 1.300 \times 0.150 \times 2 = 0.39$$

$$\textcircled{2} \quad (0.300+0.300) \times 1.000 = 0.60$$

$$\textcircled{3} \quad (0.300+0.300) \times 1.150 = 0.69$$

$$\textcircled{4} \quad 0.800 \times 0.100 \times 2 = 0.16$$

$$\textcircled{4} \quad (0.300+0.300) \times 1.050 = 0.63$$

$$\textcircled{5} \quad (0.400+0.300) \times 1.150 = 0.81$$

$$\textcircled{5} \quad (0.400+0.400) \times 1.150 = 0.92$$

$$\Sigma A = 10.45 \text{ m}^2$$

・2次コンクリート

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$0.150 \times 1.000 \times 0.400 \times 2 = 0.12$$

$$1.600 \times 0.150 \times 0.400 = 0.10$$

$$0.150 \times 0.900 \times 0.300 \times 2 = 0.08$$

$$0.800 \times 0.150 \times 0.300 = 0.04$$

$$\Sigma V = 0.34 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$0.150 \times 1.000 \times 4 = 0.60$$

$$1.600 \times 0.150 \times 2 = 0.48$$

$$0.400 \times 1.000 \times 2 = 0.80$$

$$0.150 \times 0.900 \times 4 = 0.54$$

$$0.800 \times 0.150 \times 2 = 0.24$$

$$0.300 \times 0.900 \times 2 = 0.54$$

$$\Sigma A = 3.20 \text{ m}^2$$

・鉄筋 (SD345)

本体工

径	単位	重量	合計
D13	kg	144	144
D16	//	0	0
D19	//	0	
D22	//	0	
D25	//	0	
D29	//	0	0
合計	kg	144	144

・均しコンクリート (t = 10cm)

1) コンクリート

構造物区分：無筋構造物

使用区分： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

$$A = 2.400 \times 1.700 = 4.08 \text{ m}^2$$

$$V = 4.08 \times 0.100 = 0.41 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$A = (2.400 + 1.700) \times 0.100 \times 2 = 0.82 \text{ m}^2$$

・基礎材 (RC-40 t = 20cm)

$$A = 2.400 \times 1.700 = 4.08 \text{ m}^2$$

カルバート工 集計表

[illegible]

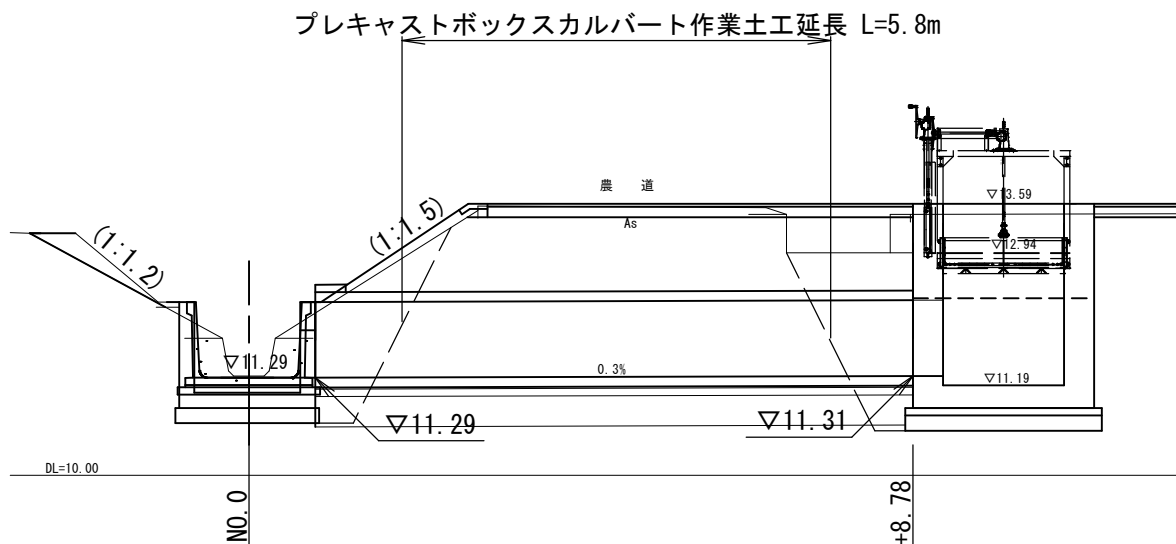
作業土工数量計算書

測点	種別	断面間 距 離 (m)	修 正 距 離 (m)	床掘(土砂)			埋戻(土砂)									摘 要
				A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)							
NO. 0+2. 0		0. 00		12. 1	—	—	9. 0	—	—							
NO. 0+7. 8		5. 80		12. 1	12. 10	70. 2	9. 0	9. 00	52. 2							
小計						70. 2			52. 2							BOX B1000-H1000
NO. 4+18. 4		0. 00		4. 7	—	—	3. 2	—	—							
NO. 5		1. 60		9. 9	7. 30	11. 7	7. 7	5. 45	8. 7							
NO. 5+4. 0		4. 00		11. 7	10. 80	43. 2	9. 0	8. 35	33. 4							
NO. 5+7. 7		3. 70		11. 7	11. 70	43. 3	9. 0	9. 00	33. 3							
NO. 5+7. 7		0. 00		9. 1	—	—	6. 5	—	—							
NO. 5+8. 5		0. 80		0. 0	4. 55	3. 6	0. 0	3. 25	2. 6							
小計						101. 8			78. 0							BOX B1300-H1000
合計						172. 0			130. 2							

カルバート工作業土工根拠図(1/2)

縦断図

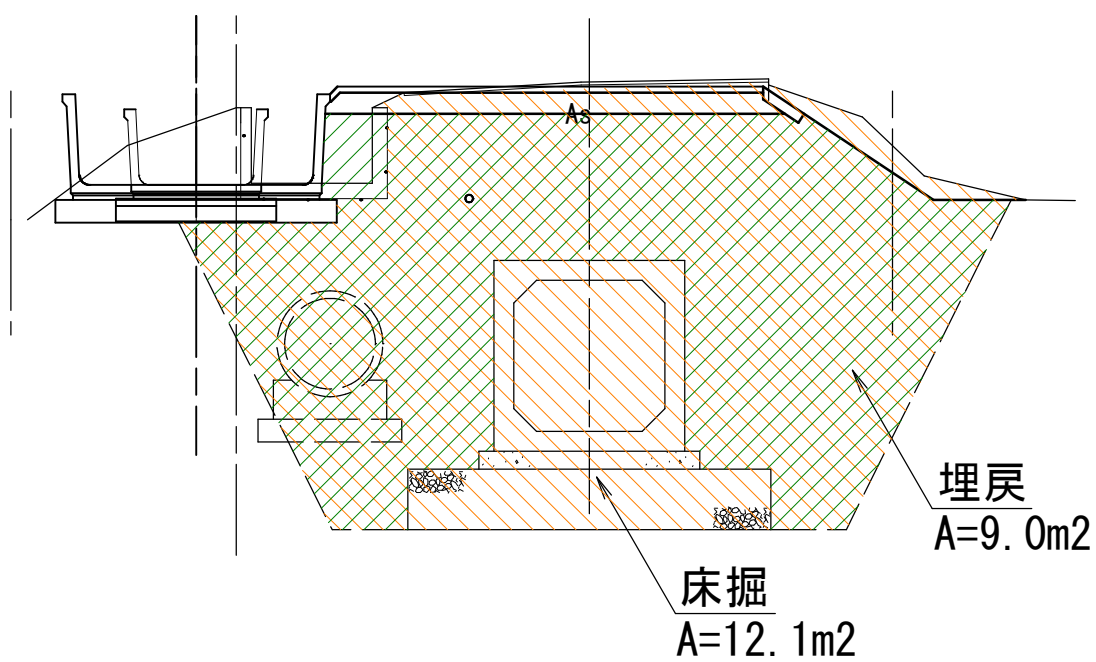
S=1 : 100



プレキャストボックスカルバート

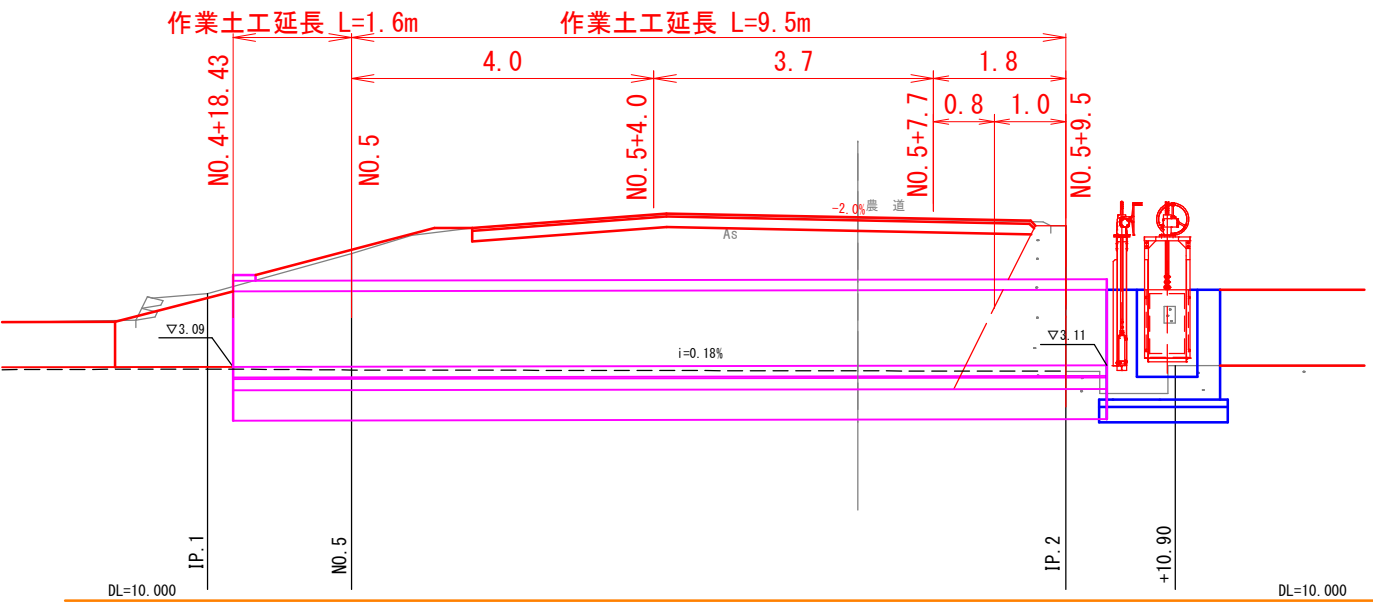
BC-RC-1000-H1000

S=1 : 50

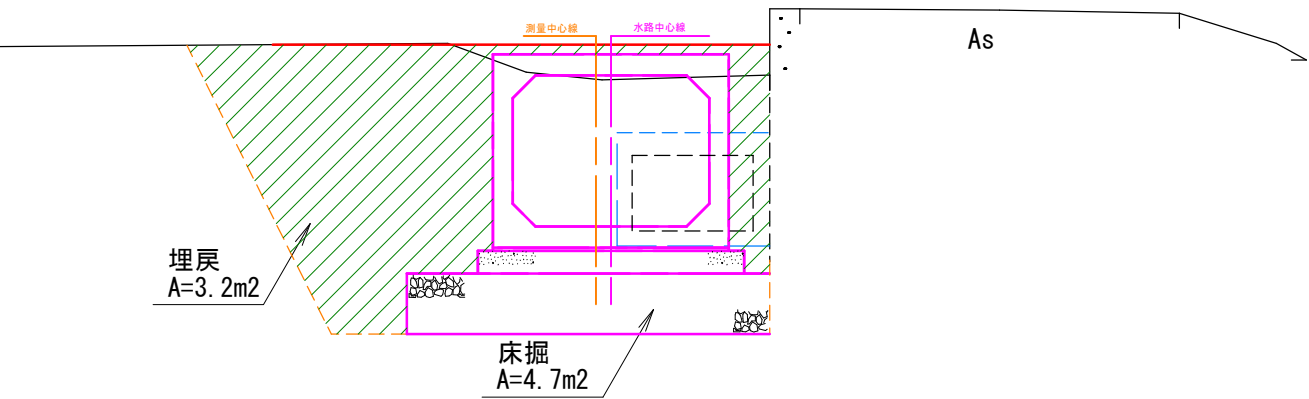


カルバート工作業土工根拠図(2/2)

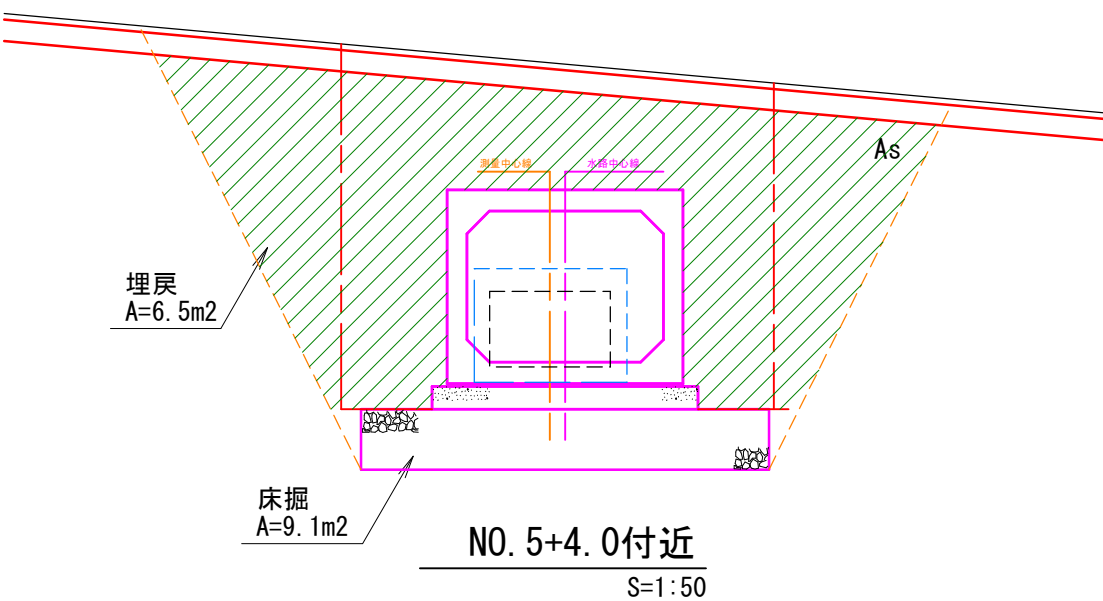
縦断図 S=1:100



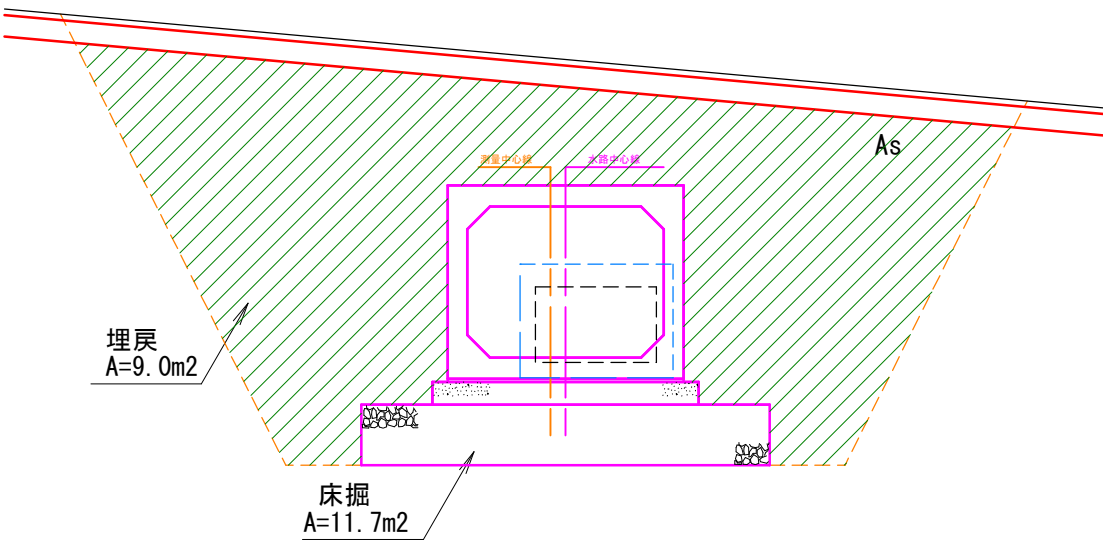
NO. 4+18.43付近 S=1:50



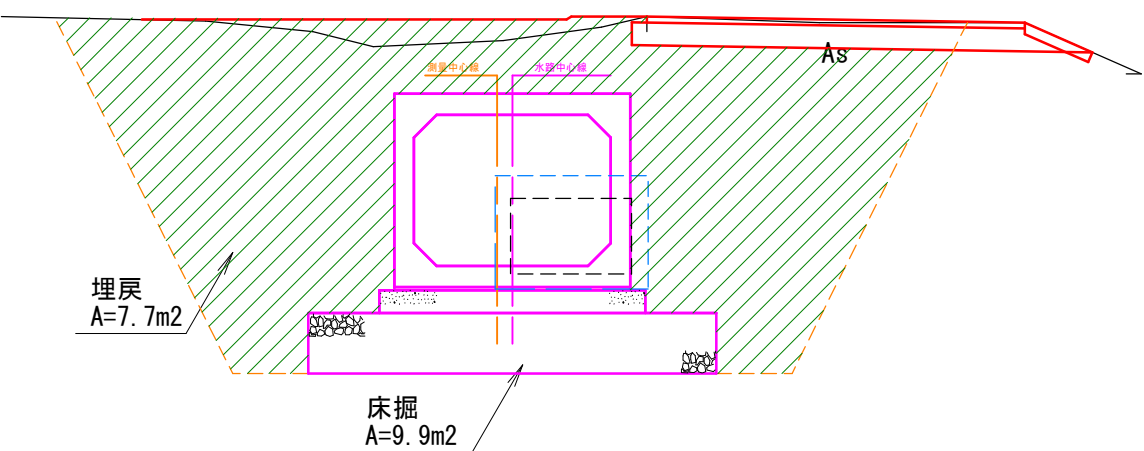
NO. 5+7.7付近 S=1:50



NO. 5+4.0付近 S=1:50



NO. 5付近 S=1:50



プレキャストボックスカルバート工 延長調書					
プレキャストボックスカルバート (B1000-H1000)					
左 側			右 側		
測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
			NO. 0+0. 9 ~ NO. 0+8. 8	7. 9	
m			m		
小計	0. 0		小計	7. 9	
合計 7. 9 m					
プレキャストボックスカルバート (B1300-H1000)					
測 点	m	備 考	測 点	m	備 考
NO. 4+18. 4 ~ NO. 5+10. 0	11. 6				
m			m		
小計	11. 6		小計	0. 0	
合計 11. 6 m					

基礎工（マットレス工法） 集計表

[illegible]

マットレス工法 全体数量表

ボックスカルバート①(No.0付近)

[illegible]

マットレス工法 全体数量表

ボックスカルバート②(No.5付近)

[illegible]

舗装工 数量集計表

[illegible]

アスファルト舗装工数量計算書

測点	種別	断面間 距 離	修 正 距 離	路盤(再生クラッシャーラン RC-30 t=14cm)			表層(密粒度アスコン t=4cm)									摘 要
		(m)	(m)	W (m)	W/2 (m)	A (m ²)	W (m)	W/2 (m)	A (m ²)							
別紙参照 ①						61.5			61.5							
②						71.0			71.0							
合計						132.5			132.5							

擁壁工 数量集計表

[illegible]

第 号

擁壁工延長調書

[illegible]

重力式擁壁 (GW36) 平均H算出

[illegible]

重力式擁壁 (GW36) 平均H算出 (ボックス部)

[illegible]

構造物撤去工集計表

[illegible]

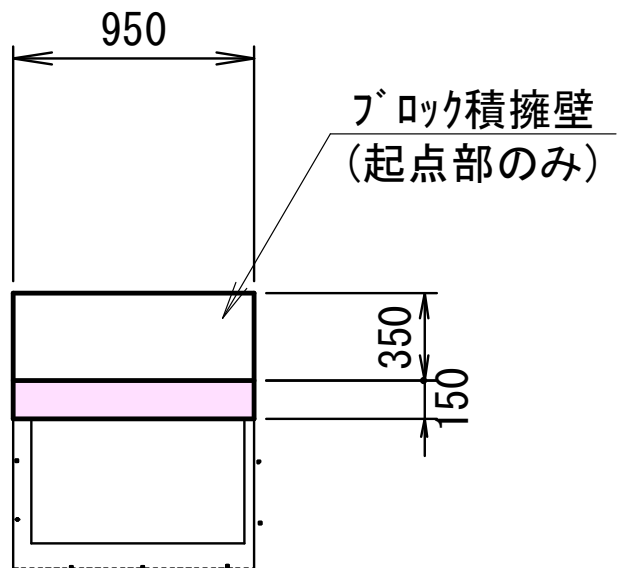
運搬処理工集計表

種 別	延長 (m) 面積 (m ²) 又は立積 (m ³)	単位	コンクリート無筋		コンクリート鉄筋		舗装版破碎		備 考
			厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	
ブロック積擁壁	0.1	m ³		0.1					
重力式擁壁取壊し	5.6	m ³		5.6					
既設水路①	0.4	m ³				0.4			
既設水路②	14.5	m ³				14.5			
既設水路③	0.4	m ³				0.4			
集水枥①取壊し	1.2	m ³				1.2			
コンクリート床版②	1.7	m ³				1.7			
舗装版破碎 (As)	132.5	m ²					0.04	5.3	
全体合計				m ³ 5.7		m ³ 18.2		m ³ 5.3	
重量			t/m ³ 2.35	t 13.4	t/m ³ 2.50	t 45.5	t/m ³ 2.35	t 12.5	

單位數量計算書

構造物取壊し工：コンクリート床版②

構造図



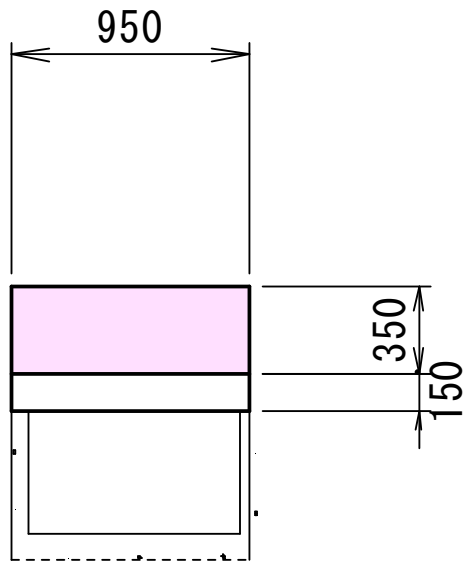
延長 L= 12.2 m

[illegible]

單位數量計算書

構造物取壊し工：ブロック積擁壁(控え35cm)

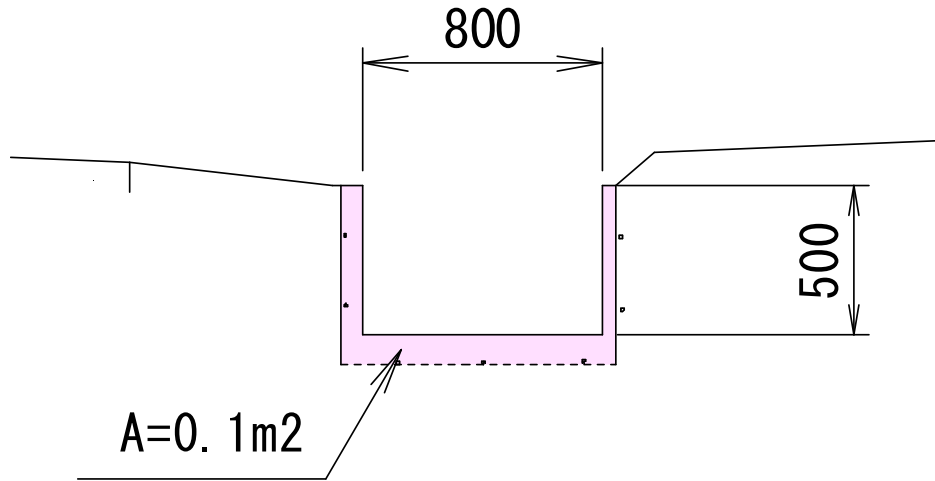
構造図

[illegible]

單位數量計算書

構造物取壊し工：既設水路①

構造図



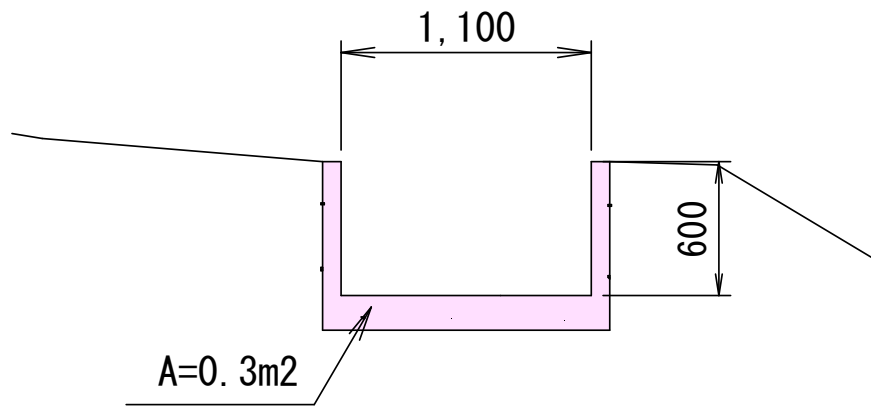
全体延長 $L = 3.6 \text{ m}$

[illegible]

單位數量計算書

構造物取壊し工：既設水路②

構造図



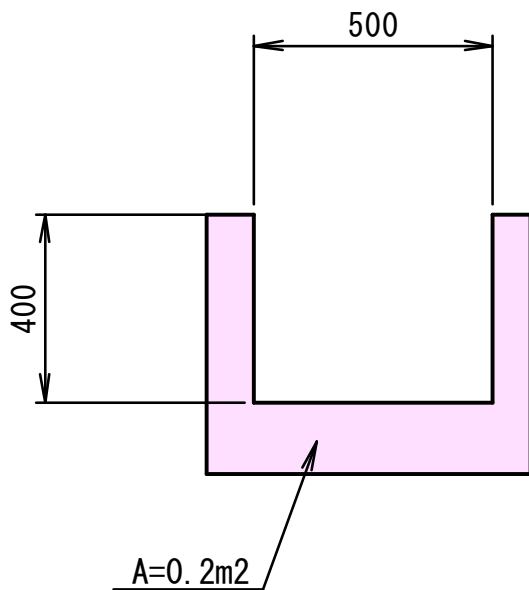
全体延長 $L = 48.3 \text{ m}$

[illegible]

單位數量計算書

構造物取壊し工：既設水路③

構造図



全体延長 $L = 2.1 \text{ m}$

[illegible]

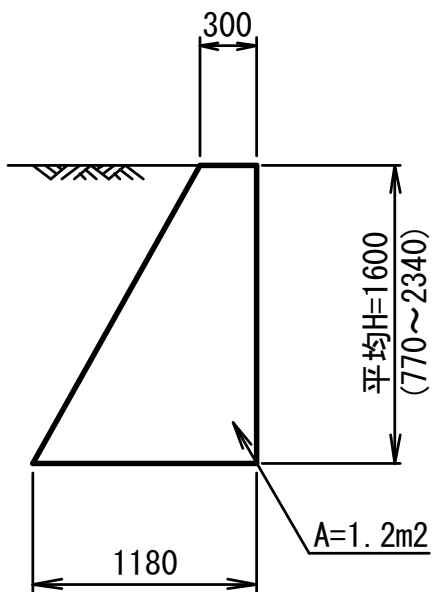
重力式擁壁取壊し 平均H算出

[illegible]

單位數量計算書

構造物取壊し工：重力式擁壁

構造図



全体延長 L = 4.7 m

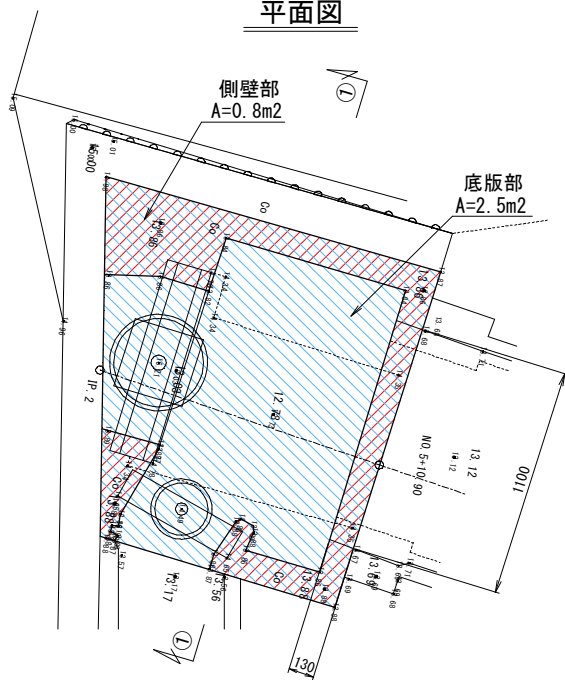
[illegible]

単位数量計算書

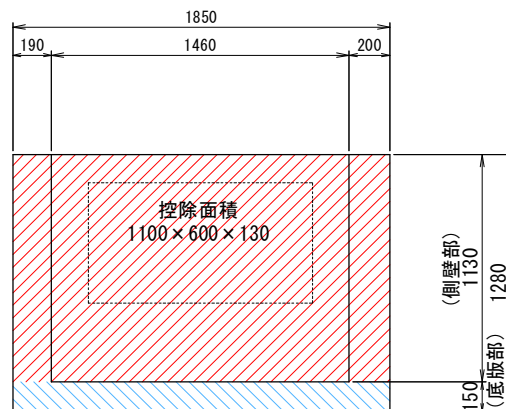
構造物取壊し工：集水桝①

構造図

平面図



①-①断面

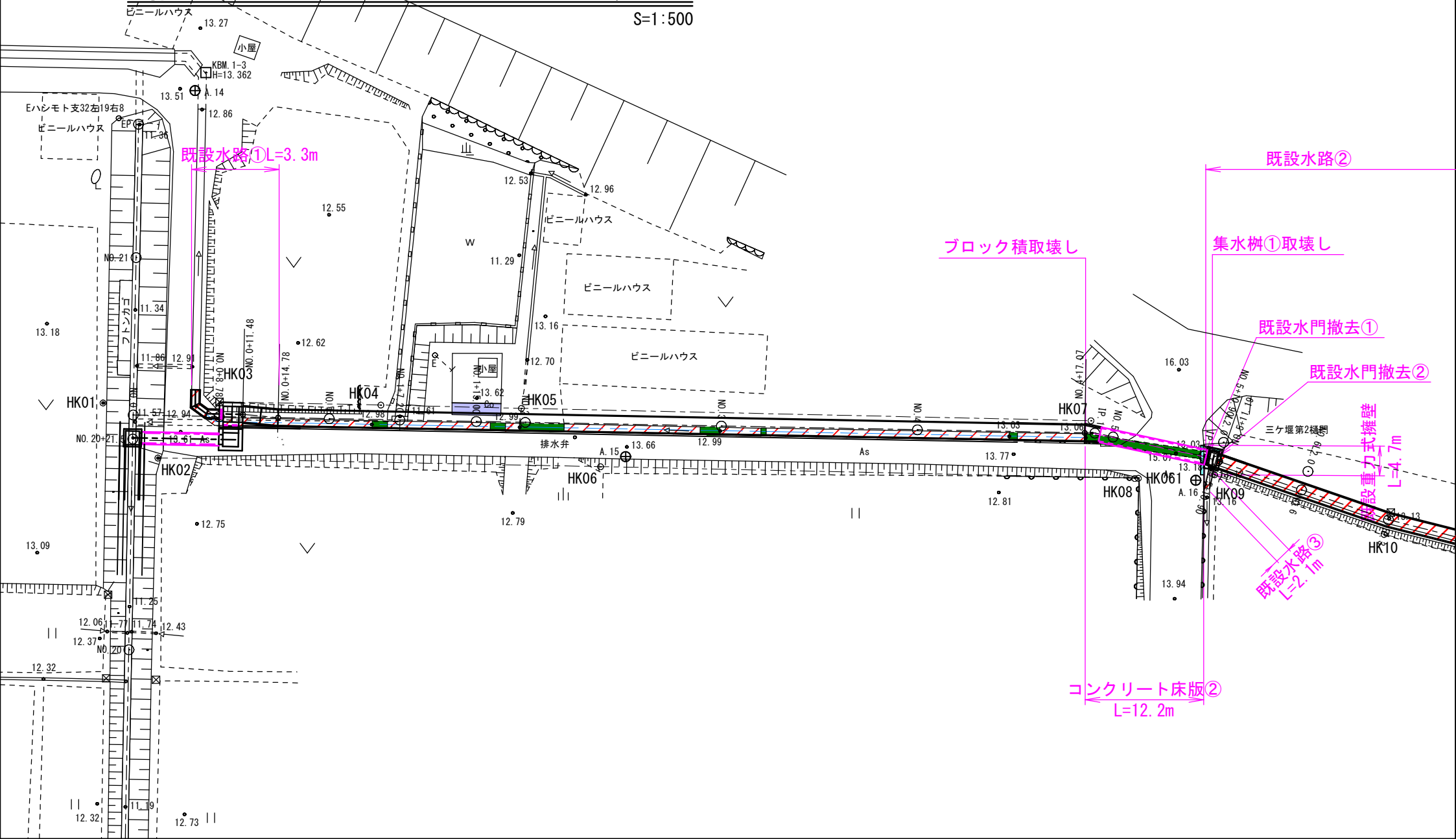


N= 1.0 箇所

種別	規格	計算式	単位	単 数	位 量	箇所	全 体 数
Co取壊し	鉄筋Co	$V1 = 0.800 \times 1.130 = 0.90$ $V2 = 2.500 \times 0.150 = 0.38$ $V3 = 1.100 \times 0.600 \times 0.130 = -0.09$ $\Sigma V = 0.90 + 0.38 + -0.09 = 1.19$	m ³	1.2		1.0	1.2

構造物撤去工根拠平面図(1/2)

S=1 : 500



既設水路②L=48.3m

集水枥①取壊し

既設水門撤去①

既設水門撤去②

設置重力式擁壁
L±4.7m

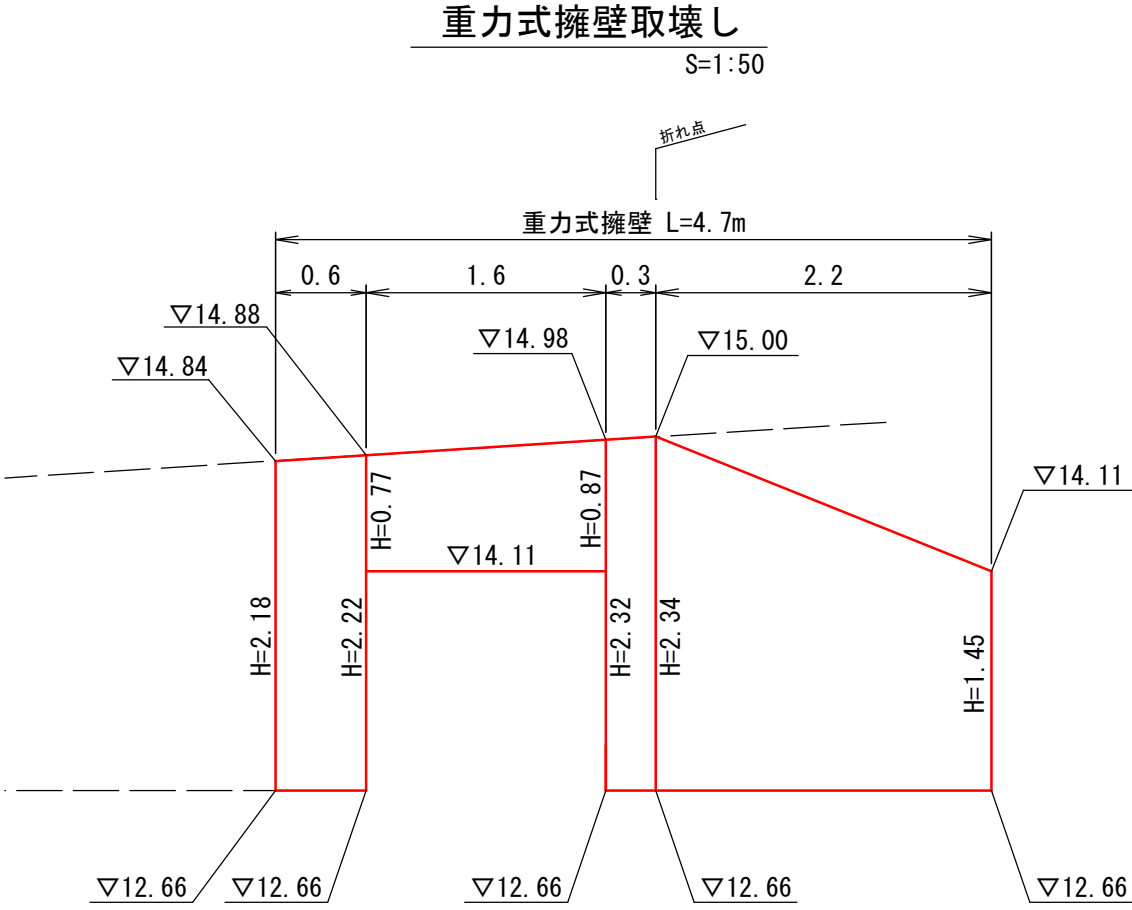
既設水路③
L=2.1m

コンクリート床版②
L=12.2m

三ヶ堰第1樋門

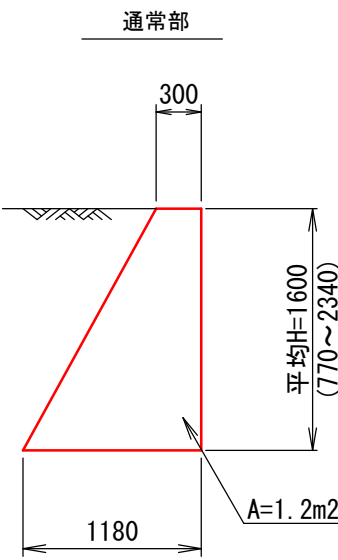
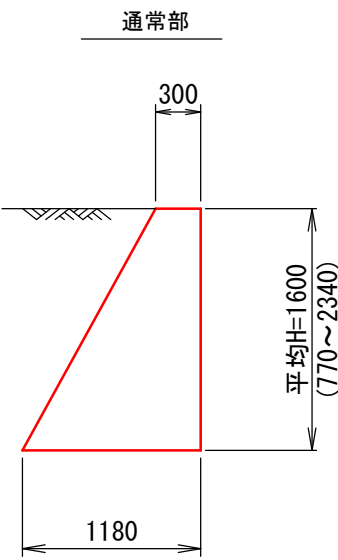
⊕ A. 17

重力式擁壁取壊し



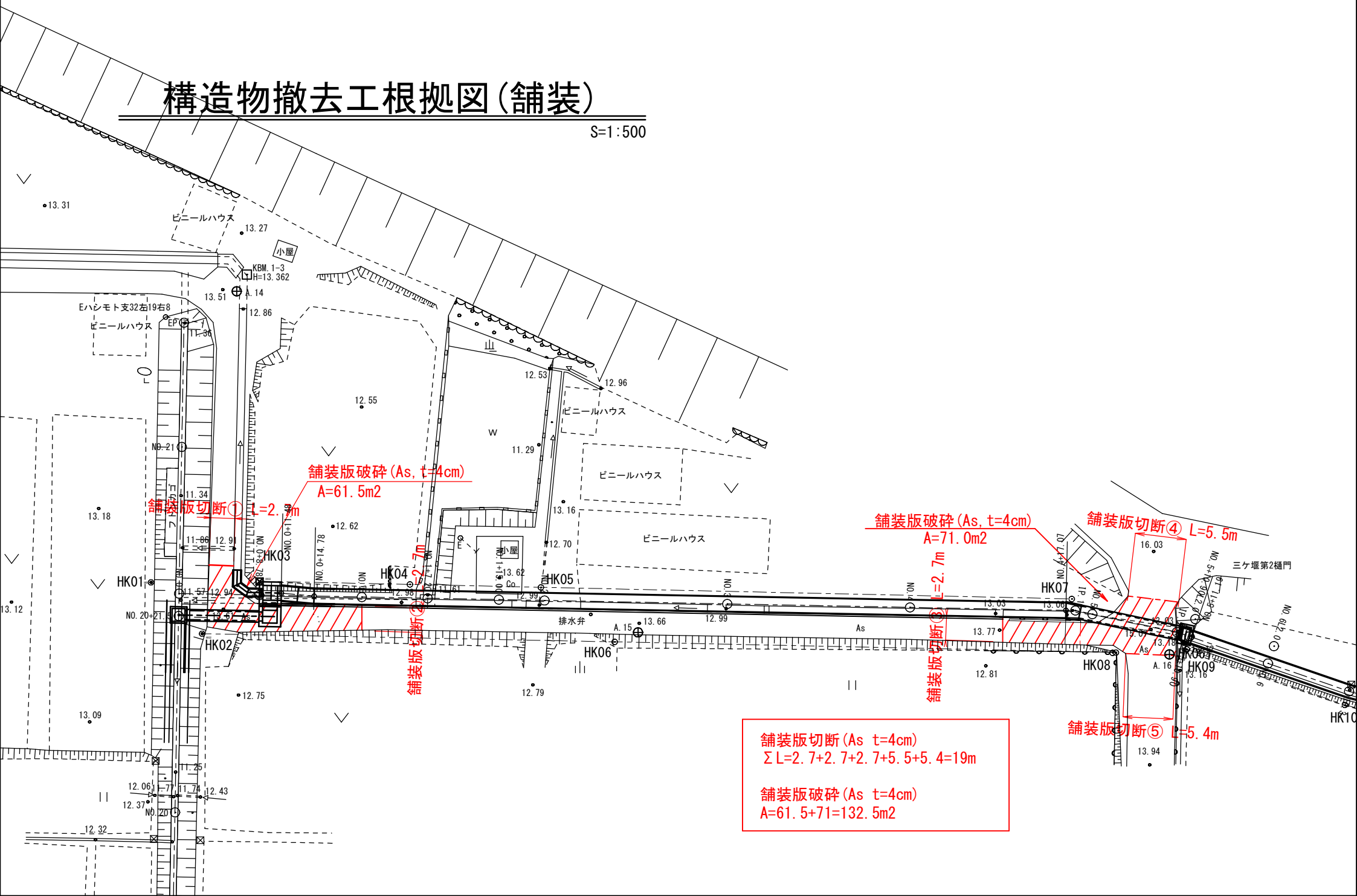
標準断面図

S=1:50



構造物撤去工根拠図(舗装)

S=1 : 500

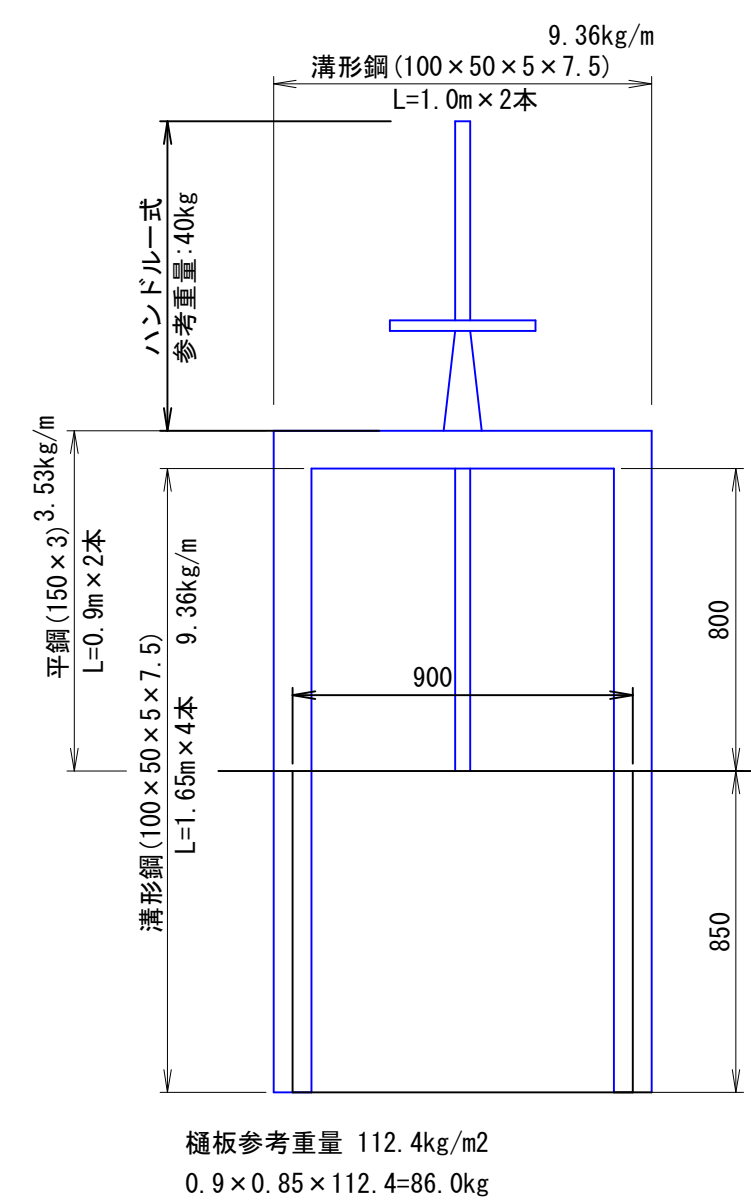


取壊既設ゲート構造図

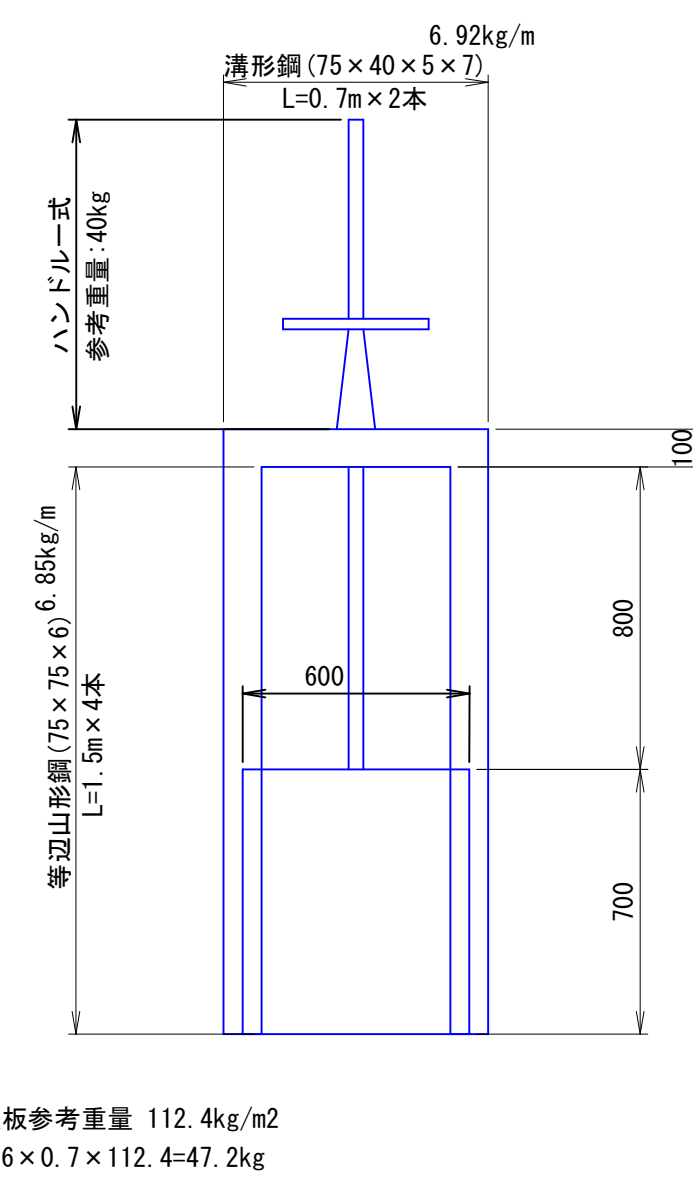
S=1:20

三ヶ堰第2樋門

①本線用水ゲート【B900-H850】



②分水用水ゲート【B600-H700】



①本線用水ゲート【B900-H850】 参考重量

名 称	規 格	数 式	単位	数 量
溝 形 鋼	100×50×5×7.5	$9.36 \times (1.65 \times 4 + 1.0 \times 2)$	kg	80.5
平 鋼	150×3	$3.53 \times 0.9 \times 2$	kg	6.4
樋 板	900×850	$112.4 \times 0.9 \times 0.85$	kg	86.0
ハンドル式			kg	40.0
				合計数量:212.9kg

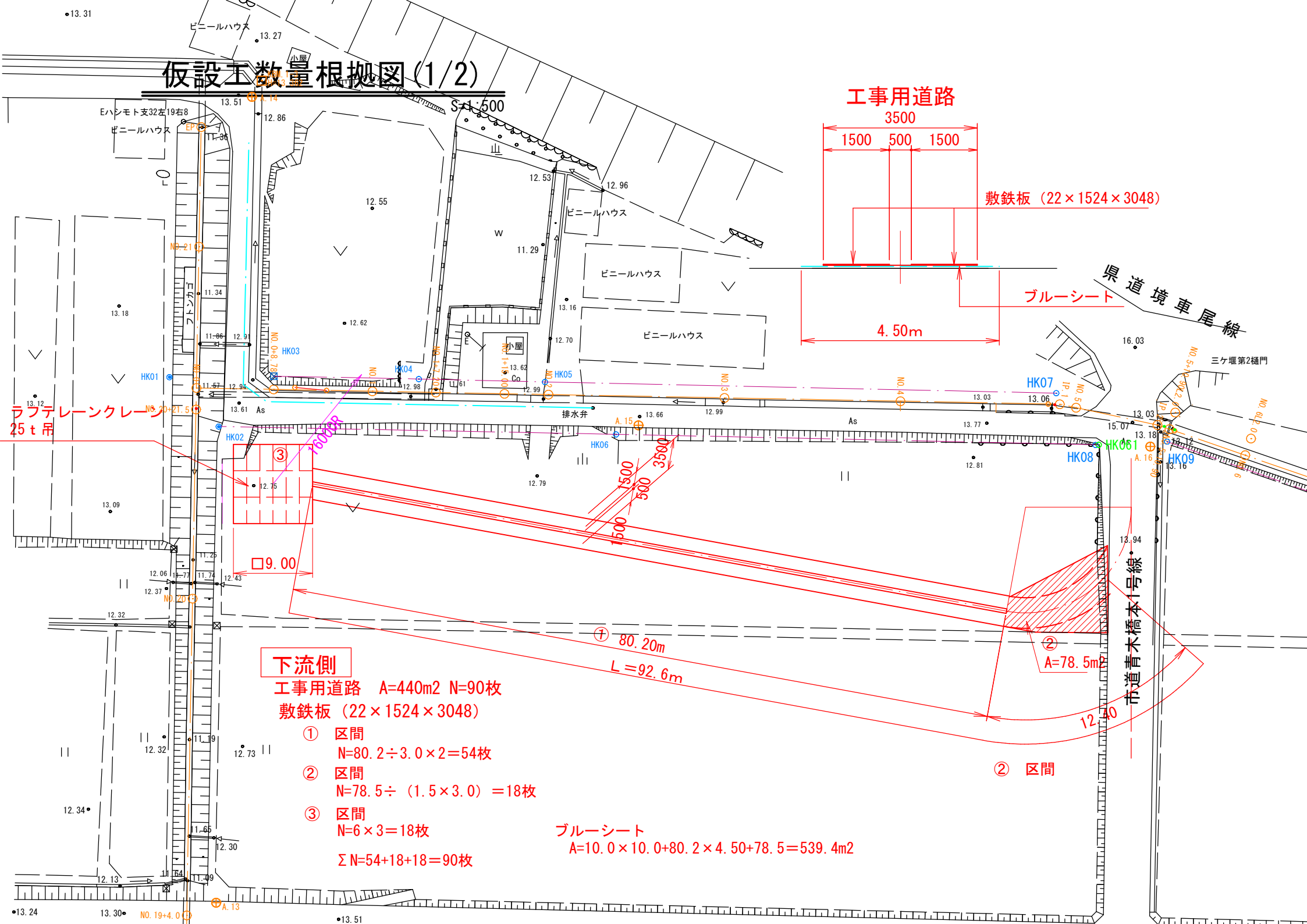
②分水用水ゲート【B600-H700】 参考重量

名 称	規 格	数 式	単位	数 量
溝 形 鋼	75×40×5×7	$6.92 \times 0.7 \times 2$	kg	9.7
等辺山形鋼	75×75×6	$6.85 \times 1.5 \times 4$	kg	41.1
樋 板	600×700	$112.4 \times 0.6 \times 0.7$	kg	47.2
ハンドル式			kg	40.0
				合計数量:138.0kg

仮設工集計表

[illegible]

仮設工数量根拠図(1/2)



仮設工数量根拠図(2/2)

S=1:500

